

現場説明書（技術的事項）

工事名 福山市立宜山小学校給水設備他改修工事

（●印を適用）

- 1 「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）」

第9条第1項に規定する対象工事

該当する

該当しない

- 2 別途工事

電気設備工事・・・一式

- 3 現場の状況

設計図のとおり

- 4 留意事項

(1) 本工事の受注者は、地元企業・地場製品の活用に努めてください。

(2) 工事中は学校運営と同時使用になるため、仮囲い等を設置し、事故の無い様
十分注意してください。

(3) 児童・職員及び第三者に対する安全確保に努めるとともに、粉塵・騒音及び
振動・ガラ等の飛散に対して十分な配慮を講じてください。

(4) 工事関係車両の駐車場は、学校管理者と協議が必要です。

(5) 工事工程については事前に施設管理者と十分協議・調整してください。

(6) 工事に伴い必要となる官公署への手続きは、受注者により速やかに行ってください。

(7) 断水、騒音、振動等学校運営に影響が生じる場合は、事前に連絡を行ってください。

(8) 工事で既存工作物等に損傷を与えないように対策を講じてください。損傷を及ぼし
た場合は、受注者の責任において速やかに復旧してください。

福山市立宜山小学校給水設備他改修工事

図 面 リ ス ト					
図面番号	図 面 名 称	縮 尺	図面番号	図 面 名 称	縮 尺
M / 01	機械設備工事特記仕様書 No. 1	—	M / 14	1階便所詳細図 (改修前) (改修後)	1 : 50
M / 02	機械設備工事特記仕様書 No. 2	—	M / 15	2階便所詳細図 (改修前) (改修後)	1 : 50
M / 03	付近見取図. 全体配置図	—	M / 16	3階便所詳細図 (改修前) (改修後)	1 : 50
M / 04	給水設備系統図 (改修前) (改修後)		M / 17	1階廊下手洗詳細図 (改修前) (改修後)	1 : 50
M / 05	屋内消火栓設備系統図 (改修前) (改修後)		M / 18	2階廊下手洗詳細図 (改修前) (改修後)	1 : 50
M / 06	消火アイソメ図・計算書		M / 19	3階廊下手洗詳細図 (改修前) (改修後)	1 : 50
M / 07	給水設備アイソメ図		M / 20	屋外消火ポンプ室・給水ポンプ廻り詳細図 (改修前) (改修後)	1 : 50
M / 08	鋼製支持金物参考図		M / 21	高架水槽廻り詳細図他 (改修)	1 : 50
M / 09	1階平面図 (改修前) (改修後)	1 : 200	M / 22	高架水槽参考図	1 : 30
M / 10	2階平面図 (改修前) (改修後)	1 : 200	M / 23	仮設計画図 (外部足場)	1 : 200
M / 11	3階平面図 (改修前) (改修後)	1 : 200	M / 24	仮設計画図 (給水切替え他)	1 : 150 1 : 100
M / 12	R階平面図 (改修前) (改修後)	1 : 200			
M / 13	屋内運動場平面図 (改修前) (改修後)	1 : 150			

福山市教育委員会施設課

福山市機械設備工事特記仕様書

I 工事概要
1 工事名称 福山市立立山小学校給水設備他改修工事
2 工事場所 福山市駅家町大字今岡4 2 4番地
3 用途地域
4 防火地域 防火地域 準防火地域 指定なし
5 工事種別 新築 増築 改築 改修
6 敷地面積
7 建物概要
1) 構造 RC造 3階建て
2) 面積 建築面積 延べ面積
3) 附属施設

8 消防法令に基づく防火対象物 消防法施行令別表一 (7) 項
9 建築基準法施行規則に定める主要用途区分 (学校)
※ 本工事の工期には、工事検査期間として14日を含んでいる。
※ 契約締結後14日以内に実施工程表を提出するものとする。
※ 本工事は、法定外の労災保険を見込んでいます。
II 工事種目 (O印のついたものを適用する。)

Table with 2 columns: 工事種目, 工事種目. 1. 給排水衛生設備工事, 2. 空調設備工事. 1 衛生器具設備工事, 2 給水設備工事, 3 排水設備工事, 4 給湯設備工事, 5 消火設備工事, 6 厨房機器設備工事, 7 ガス設備工事, 8 浄化槽設備工事.

III 設備概要 (O印のついたものを適用する。)

Table with 2 columns: 設備種別, 仕様. 給排水方式, 排水方式, 放流先, 給湯設備, 衛生設備, ガス設備, 浄化槽, 空調和方式等, 空気調和方式等, 空気調和主要熱源機器, 備換気設備, 排煙設備, 自動制御設備.

IV 機械設備工事仕様

- 1 共通仕様
図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)令和4年版(以下「標準仕様書」という。)、同部監修環境課監修公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)令和4年版(以下「標準図」という。)-及び公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)令和4年版による。
建築工事及び電気設備工事を本工事に含む場合は、それぞれ公共建築工事標準仕様書(建築工事編)-及び公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)による。
(1) 官庁手続き
受注者は各関係官公署への必要な手続きを速やかに完了し、工事完成と同時に建物使用できるよう、一切の手続きを代行する。(水道加入金の納付手続きは除く。関係官公署手続きは監督員の承諾後とする。)

- (3) 疑義に対する協議等
設計図書に定められた内容に疑義が生じたり、現場の納まり又は取り合い等の関係で、設計図書によることが困難若しくは不都合が生じた場合は、監督員と協議する。
2 特記仕様
(1) 項目は、番号にO印のついたものを適用する。
(2) 特記事項は※およびO印のついたものを適用する。
3 引渡し後、次に示す点検を行う。(O印のついたものを適用する。)
・引渡し後点検(第1次点検) 引渡しの概ね1年後
・引渡し後点検(第2次点検) 引渡しの概ね2年後

Table with 4 columns: 章, 項, 目, 特記事項. 1 適用基準等, 2 監理(主任)技術者, 3 電気保安技術者, 4 技能士, 5 施工管理, 6 機器材料等.

受注者は施工管理体制を確立し、品質、工程、安全等の施工管理を行う。
※施工体制台帳(建設業法等に従って作成し、写しを提出する。)
技術者台帳(施工体制台帳に添付)
監理技術者・主任技術者(下請を含む)及び専門技術者の写真、名前、生年月日、所属会社名を記載する。
※施工体系図(建設業法に基づき、当該現場の見やすい場所に掲示する。)
工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とする。
指定以外の機材を使用する場合は、あらかじめ監督員の承諾を受ける。
また、(社)公共建築協会が実施する「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」によって所要の品質・性能を有することの評価を受けた材料・機材等を使用する場合は、評価書の写しを監督員に提出する。(標準仕様書による品質及び性能を有する証明となる資料の提出を省略することができる。)

Table with 2 columns: 施工計画時, 工事完了時. 搬入, 再生資源利用計画書, 再生資源利用実施書, 搬出, 再生資源利用促進計画書, 再生資源利用促進実施書.

Table with 4 columns: 分類, 規格, 撮影枚数, 提出部数. 着手前, L版程度(カラー), 必要に応じた数, 1, 工事中, L版程度(カラー), 必要に応じた数, 1, 完成時, L版程度(カラー), 外景4面, 1, 各室4面, 1.

- 7 完成時の提出図書
竣工図(・A3版2つ折りにして製本)
O 完成図 O 施工図
・保全に関する資料(設備機器類及び一連の装置等の取扱い要領を記載した説明書等)
・竣工図電子データ(施工含む)一式(「竣工図電子データ作成要領」による。)
O CADデータ(媒体(CD-Rなど)、データ形式等は監督員の指示による)
施工範囲 「工事区分表」による。
※契約書に基づく関連工事受注者と工程を含めた総合的な打合せを定期的に行い、監督員の調整に協力し、当該工事関係者とともに円滑な施工に努める。

- 1 足場
建築工事等に伴う足場及び安全囲いは、無償にて使用できる。
O 本工事で設置する。
・内部足場 (・単管足場 ・枠組足場)
O 外部足場 (O 枠組足場 ・単管足場)
※枠組足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」について(厚生労働省平成21年4月)の手すり先行工法等に関するガイドライン)によるものとし、足場の組立、解体変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」の2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用設置方式により行う。
2 施工中の安全確保
・同一場所で契約書に基づく関連工事が行われる場合は、労働安全衛生法第30条第2項に基づき、当該工事について、同条第1項に規定する措置を講ずべき者として本工事現場代理人を指名する。
・本工事は、交通誘導員として 人を見込んでいる。交通誘導員の配置については、実施伝票(原本)および配置状況のわかる立合写真の撮影を行い、監督員に提出する。
※受注者は、次表に従い、工事実績情報システム(CORINS)へ登録する。
登録内容については、あらかじめ監督員の確認を受けたのちに、次表の期間内に登録申請を行う。ただし期間には、土曜日、日曜日、祝日、年末年始の閉庁日を除く。
5 工事実績情報システム(CORINS)への登録
6 情報共有システム
16 測定表
17 説明板
18 電線類
機器附属の制御盤
19 防振継手
埋設表示
20 はつり工事
21 補修など
支持金物・固定金具
22 耐震施工
23 保温材
26 鋼管類の地中埋設
27 鋼管類の地中埋設(コンクリート内等)
28 塗装
29 スリーブ
30 機器性能
31 電気容量
32 防火区画の貫通処理
33 溶接配管の検査
34 化学物質の測定
35 施工調査
36 その他
衛生陶器附属品
大便器
小便器
大便器洗浄弁
洗浄用タンク
便座
化粧箱
化粧鏡
和風便器耐火カバー
手洗器
洗面器
紙巻器
(屋内)
給水方式
排水方式
放流先
給湯設備
衛生設備
消火設備
ガス設備
浄化槽
空調和方式等
空気調和方式等
空気調和主要熱源機器
備換気設備
排煙設備
自動制御設備
(屋外)
給水方式
排水方式
放流先
給湯設備
衛生設備
消火設備
ガス設備
浄化槽
空調和方式等
空気調和方式等
空気調和主要熱源機器
備換気設備
排煙設備
自動制御設備
24 足場
25 足場
26 鋼管類の地中埋設
27 鋼管類の地中埋設(コンクリート内等)
28 塗装
29 スリーブ
30 機器性能
31 電気容量
32 防火区画の貫通処理
33 溶接配管の検査
34 化学物質の測定
35 施工調査
36 その他
衛生陶器附属品
大便器
小便器
大便器洗浄弁
洗浄用タンク
便座
化粧箱
化粧鏡
和風便器耐火カバー
手洗器
洗面器
紙巻器
(屋内)
給水方式
排水方式
放流先
給湯設備
衛生設備
消火設備
ガス設備
浄化槽
空調和方式等
空気調和方式等
空気調和主要熱源機器
備換気設備
排煙設備
自動制御設備
(屋外)
給水方式
排水方式
放流先
給湯設備
衛生設備
消火設備
ガス設備
浄化槽
空調和方式等
空気調和方式等
空気調和主要熱源機器
備換気設備
排煙設備
自動制御設備

排水設備	1 管 (第1棟まで)	<ul style="list-style-type: none"> ※ 硬質ポリ塩化ビニル管 (JIS K 6741) VP (露出部 カラーVP) 排水用鉛管 (SHASE-S203) コーティング鋼管・結露防止層付塩化ビニル管 耐火二層管・建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管 配管用炭素鋼鋼管 (JIS G 3452) SGP
	2 通気管	<ul style="list-style-type: none"> 配管用炭素鋼鋼管 (JIS G 3452) SGP 硬質ポリ塩化ビニル管 (JIS K 6741) VP (露出部 カラーVP) 耐火二層管・建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管
	3 満水試験継手	3階以上にわたる排水立管には、各階ごとに満水試験継手を取付ける。
	4 ビット内配管保温	・ 施工する ・ 施工しない
	5 方式 (屋外)	・ 自然排水 ・ ポンプ排水
	6 管	・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (JIS K 6741) (VP ※ VU)
	7 インバート斜	・ SA, AB形 ・ SC形 ・ 小口径
	8 インバート斜用蓋	・ 塩ビ製 ・ 鋳鉄製 (MHA, MHB, 小口径用防護ハット)
	9 排水斜	・ RA, RB形 ・ SC型 ・ 小口径
	10 排水斜用蓋	・ 塩ビ製 ・ 鋳鉄製 (MHA, MHB, 小口径用防護ハット)
	11 埋設深さ	・ グレーチング・鉄板製 φ 6m/m
	12 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 300m/m以上 (車両道路以外) ・ 600m/m以上 (車両道路) ・ 勾配図による。 ・ 配管工事完了後、防露工事前に監督員立会の上、通水試験を行う。 ・ 配管途中、埋戻し前又は配管完了後、防露工事前に監督員立会の上満水試験を行う。

給湯設備	1 方式	・ 単管式 ・ 復管式
	2 管	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鋼管 (JIS H 3300) (Mタイプ, Lタイプ) ・ 被覆鋼管 (呼び径20までとする) ・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (JIS G 3442) SGPW ・ 保温付被覆鋼管 (JIS H 3300の外面に発泡断熱材 (14mm以上) で被覆したもの) ・ 一般配管用ステンレス鋼管 (JIS G 3448) SUS304 ・ 架橋ポリエチレン管 ・ ポリブテン管
	3 弁	・ JIS 10K ・ JIS 5K
	4 熱源	・ ボイラー (給湯器, 湯沸器)
	5 膨張水槽	・ 電気温水器 (ヒートポンプ式給湯器)
	6 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステンレス製 (鋼板製) ・ コンクリート埋設管内の保温はアスファルトジュート1回巻きとする。 ・ 配管終了後、保温施工前に監督員立会の上、規定の水圧試験を行う。

消火設備	1 管	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (JIS G 3442) SGPW ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管 (第2種亜鉛メッキ製品) (JIS G 3454) STPG ① 配管用炭素鋼鋼管 (JIS G 3452) SGP ② 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (WSP 041) SGP-VS <p>※ 消火用配管は、消防法令に適合するものとする。</p>
	2 弁	③ JIS 10K
	3 消火栓箱	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合形 (HB-1A, HB-1B) ・ 単独形 (HB-2A, HB-2B) ・ 総合形 (HB-4A, HB-4B) ・ 消火器箱併設形 (HB-1AS, HB-1BS)
	4 水源用水槽	・ ステンレス製 (鋼板製)
	5 消火ポンプユニット	④ 認定型 65 φ x 300 L/min x 48 m 5.5 kW x 1台
	6 ポンプ基礎	・ 標準型 ・ 防振型
	7 消火器	・ ()型 ()本 ・ 収納箱共・置台共・壁掛フック共
	8 保温	<ul style="list-style-type: none"> イ) 呼水タンクの保温 ・ 施工しない ・ 施工する ロ) 充水タンクの保温 ・ 施工しない ・ 施工する ハ) 消火配管の保温は次による。 ⑤ 屋内消火栓用 ・ 施工しない ・ ⑥ 施工する ・ スプリンクラー用 ・ 施工しない ・ 施工する ・ 連絡送水用 ・ 施工しない ・ 施工する ・ 連絡放水用 ・ 施工しない ・ 施工する
9 その他	水圧試験及び消防設備等の機能等についての試験基準に基づく外観試験及び性能試験を行う。	

浄化槽設備(撤去)	1 処理種別	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小規模合併処理 ・ 合併処理 ・ 単独処理槽 3基撤去 200人槽・50人槽・15人槽 ・ 放流水質 (BOD mg/以下, COD mg/以下, T-N mg/以下, T-P mg/以下)
	2 構造	・ 分離接触ばっ気方式 ・ 長時間ばっ気方式 ・ 分離ばっ気方式
	3 形式・容量	・ ユニット型 ()型 人槽 /日
	4 排水方式	・ 現場施工型 ()人槽 /日
	5 マンホール	・ 自然排水 ・ ポンプ排水
	6 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ MHA型 ・ MHB型 ・ 製造者の規格品 ・ 工事竣工後、6ヶ月間は試運転調整とし、処理水試験の報告書を作成し、浄化槽法による法定検査を受注者の責任において受ける。 ・ 槽の水張り試験及び配管の満水、水圧、通水、空気圧試験を行う。 ・ 無償保守点検期間中の消耗薬剤については、受注者において準備し、期間終了後の引継時までに必要薬剤名やその量を報告する。

ガス設備	1 種別	・ 都市ガス ・ 液化石油ガス
	2 管	<ul style="list-style-type: none"> ・ 配管用炭素鋼鋼管 (JIS G 3452) (白管) ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管 (JIS G 3454) (黒管) ・ ガス用ステンレス鋼フレキシブル管 ・ ガス用ポリエチレン管 (JIS K 6774) ・ ポリエチレン被覆鋼管 (JIS G 3469) ・ 塩化ビニル被覆鋼管
	3 継手	・ 鋼管継手 (亜鉛メッキ) ・ PLS継手同等品以上・溶接継手
	4 プロパンガス集合装置	・ () kg () 本立 ・ 無
	5 機器等	・ バルク貯槽 () kg ・ 整型 ・ 横型
	6 遮断装置等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 別図による ・ 遮断弁 ・ ガス漏れ警報器 ・ 取付は () 本工事 ・ 別途工事 とする。 ・ 配線接続は () 本工事 ・ 別途工事 とする。
	7 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ コントローラーは圧力確認復帰形とする。 ・ 本工事は、当地区ガス会社責任施工とする。 ・ 気密試験は、配管途中埋戻前又は、配管完了後監督員立会の上試験を行う。

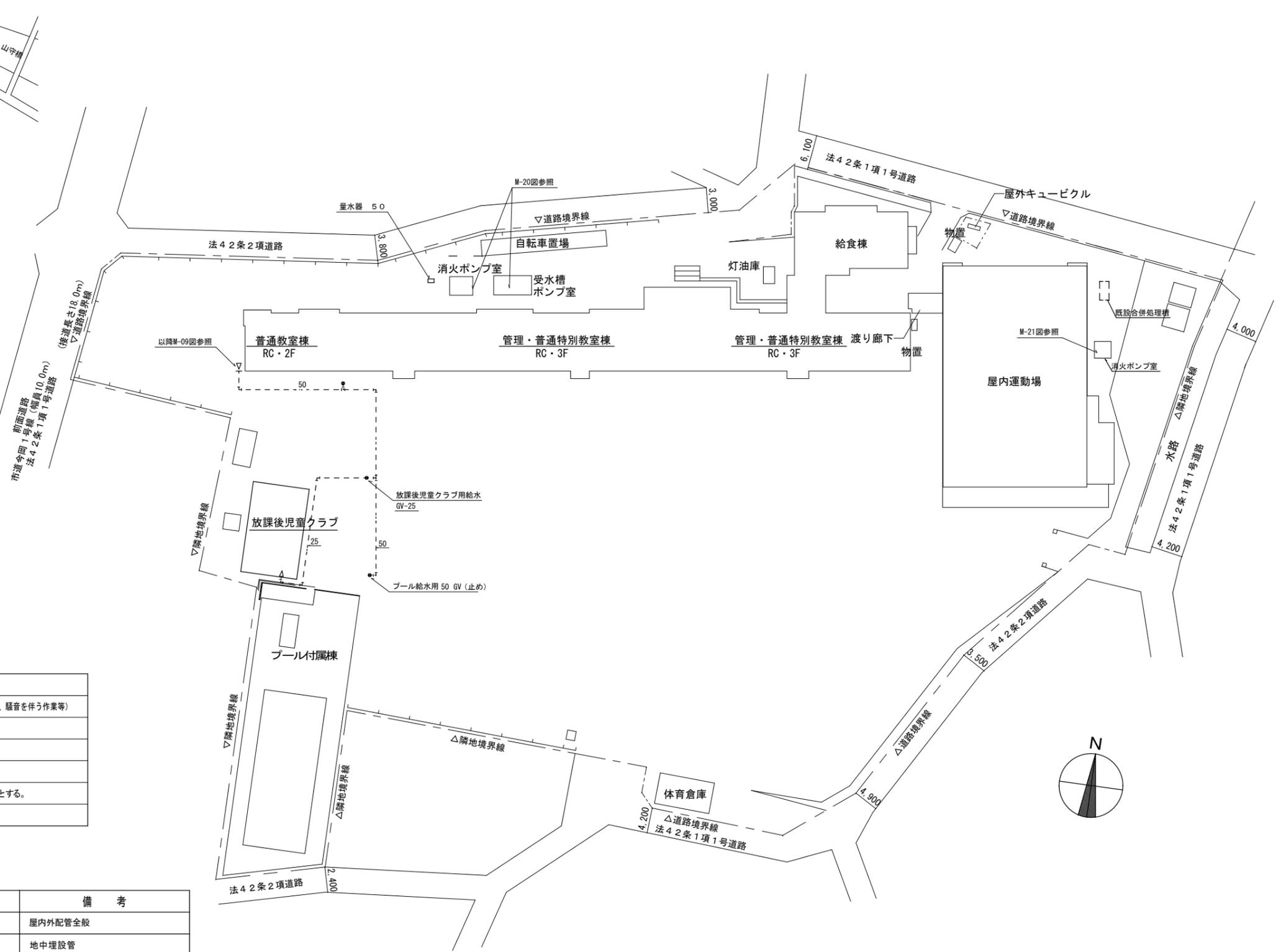
空調設備	1 設計条件	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">条件</th> <th colspan="2">屋外</th> <th colspan="2">屋内</th> </tr> <tr> <th>温度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> <th>温度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> </tr> <tr> <td>夏季</td> <td>35.0 °C</td> <td>67.1 %</td> <td>28.0 °C</td> <td>50.0 %</td> </tr> <tr> <td>冬季</td> <td>0.1 °C</td> <td>71.5 %</td> <td>19.0 °C</td> <td>40.0 %</td> </tr> </table> <p>※ 湿度調節機能がない設備については、成行とする。</p>	条件	屋外		屋内		温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	夏季	35.0 °C	67.1 %	28.0 °C	50.0 %	冬季	0.1 °C	71.5 %	19.0 °C	40.0 %
	条件	屋外		屋内																	
		温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)																
	夏季	35.0 °C	67.1 %	28.0 °C	50.0 %																
	冬季	0.1 °C	71.5 %	19.0 °C	40.0 %																
	2 冷水・温水・冷却水	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (JIS G 3442) SGPW ・ 配管用炭素鋼鋼管 (白管) (JIS G 3452) SGP ・ 膨張・補給水管 ・ 一般配管用ステンレス鋼管 (JIS G 3448) SUS304 																			
	3 蒸気・油管及び冷媒管	<ul style="list-style-type: none"> ・ 配管用炭素鋼鋼管 (黒管) (JIS G 3452) SGP ・ 断熱材被覆鋼管 (JCDA0009) 																			
	4 ブライン管	・ 配管用炭素鋼鋼管 (黒管) (JIS G 3452) SGP																			
	5 給水及び排水	給、排水設備の項による。																			
	6 ファンコイルユニット及びパッケージエアコン	・ 床置形 ・ 天井形 (露出) ・ 隠ぺい形 ・ カセット形																			
	7 フレキシブルジョイント	・ ステンレス製ベローズ形 ・ 合成ゴム製																			
	8 吹出口・吸込口	・ 枠及びスリットの材質は ・ 鋼板製 ・ アルミニウム製																			
	9 防煙・防火ダンパー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防煙ダンパー (SD) ・ 防火ダンパー (FD) ・ 防煙防火ダンパー (SFD) ・ 防煙ダンパーは ・ 電気式 ・ 空気式 ・ ダンパー復帰機構は ※ 遠隔式 ・ 手元式 																			
10 風道	<ul style="list-style-type: none"> ・ グラスウールダクト (円形ダクト) (注: 火気使用室、多湿箇所は使用不可) ・ 亜鉛鉄板製 (空調、換気、排煙) ・ 鋼板製 (排煙) (※ 低圧ダクト ・ 高圧1ダクト ・ 高圧2ダクト) ・ 長方形ダクトは ※ コーナーボルト工法 (共板工法・スライドオンフランジ工法・アングルフランジ工法) ・ 消音材を内貼りした風道、チャンバーは図示寸法は内法寸法とする。 																				
11 冷水水管の空気抜	<ul style="list-style-type: none"> ・ ダンパー前後の風量測定口は、図示した箇所に設ける。 ・ 空気溜りを生ずると思われる配管箇所には、必要に応じて操作の容易な位置に空気抜弁を設ける。自動空気抜弁は、元バルブ付とする。 																				
12 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 試験は、配管途中若しくは隠ぺい、埋戻し前又は配管完了後の塗装又は保温施工前に行う。 ・ 空気調和設備機器取付完了後試運転調整を行ない、風量、温度、湿度及び騒音の測定を行い、測定表を提出する。 ・ 冷媒及び吸収液等の処理については、回収後適正に破壊処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 ・ 業務用冷凍空調機器は、「フロン排出抑制法」に従って適切に処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 ・ 法に基づく機器台帳を製作し監督員に提出する。 ・ 特定家庭用機器再商品化法 (家電リサイクル法) の対象となるものは、同法の定めに従って適切に処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 																				
13 予備品等	<ul style="list-style-type: none"> ※ 機器表特記による。 ・ 空気調和機等又はフィルターチャンバーの装着枚数の () % を予備品 (特付) として納める。 																				

換気設備	1 ダクト	<ul style="list-style-type: none"> ・ 低圧ダクト (スパイラルダクト・コーナーボルト工法 (共板・スライド) ・アングル工法) とする。 ・ 厨房系統の排気用ダクトは標準仕様書よりも一層手厚いものを使用する。 ・ 厨房用ダクトはアングルフランジ工法とする。 ・ グラスウールダクト (円形ダクト) (注: 火気使用室、多湿箇所は使用不可)
	2 風量測定口	取付位置は () 図示した位置 ・ 遠心送風機吐出ダクト又は吸込ダクト ・ 外気取入れダクト とする。
	3 ダンパー	空気調和設備の当該項目による。
	4 排気ダクトのシール	・ 浴室 (シャワー室、脱衣室を含む) 系統
	5 チャンバー	空気調和設備の当該項目による。
	6 保温	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下記ダクトの保温を行う。 ・ 全熱交換器用ダクト (保温の厚さ25mm、範囲は図示による。) ・ () のダクト (仕様はh・(イ)・VE とし範囲は図示による。) ・ OAダクト 機器から外壁の間 (保温の厚さ25mm) ・ EAダクト 外壁より1m (保温の厚さ25mm)

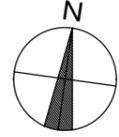
自動制御設備	1 中央監視制御装置	・ 有り (構成機能図は図示による) ・ 無し
	2 電源装置	・ 要 () 本工事 ・ 別途工事 ・ 不要
	3 計装工事の記録	屋外、屋内露出の記録は、図面に特記のない限り金属管記録とする。



付近見取図



配置図 1/500



特記事項

1. 工事に際し、児童の安全に万全を期すよう建物管理者と十分に協議を行う事。
2. 作業内容により学校運営上問題を生じるおそれのある場合は、本市監督員と協議の上施工する事。(断水、騒音を伴う作業等)
3. 改修代替配管等は、建物管理者、本市監督員と協議の上、原則休日作業とする。
4. 現場の納まり上、設計図書による事が困難な場合は、本市監督員と協議の上指示を受ける事。
5. 本工事の施工に伴い、既設施設を壊したり破損した場合、既存部分に言い補修をする。
6. 天吊り替、取外し、再取付、コア穴明け及び補修、コンクリート、はつり及び補修等は、すべて本工事とする。

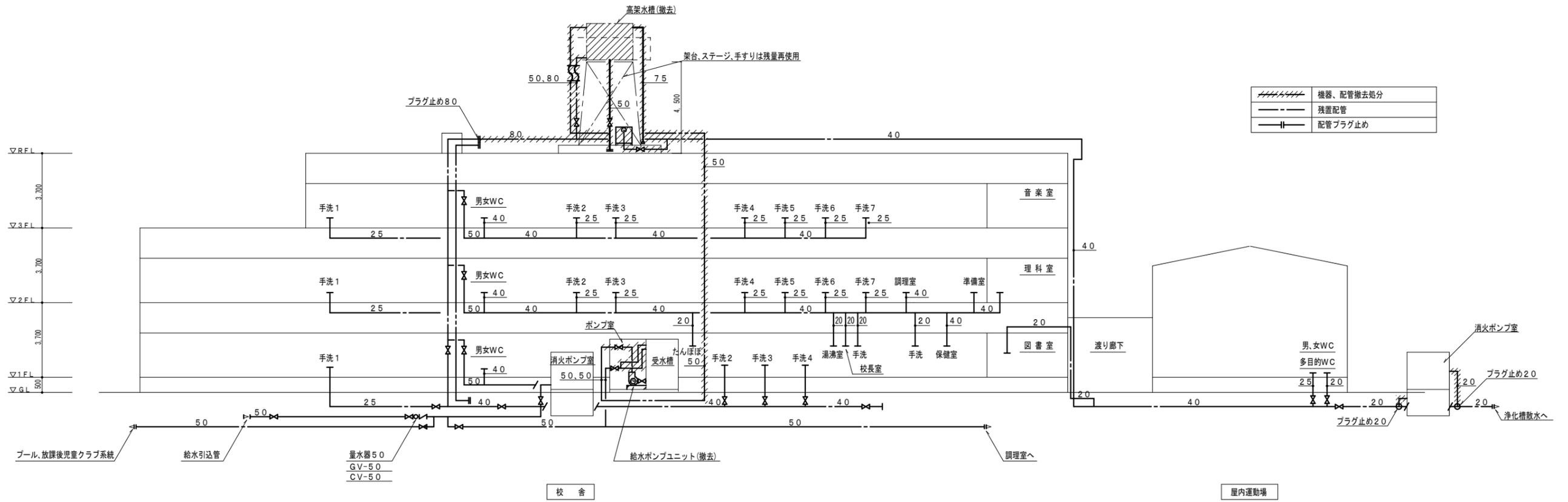
凡例

記号	管種	管材	備考
— — — —	給水管	耐衝撃性硬質塩化ビニル管	HI V P 屋内外配管全般
— — — —	給水管	耐衝撃性硬質塩化ビニル管	HI V P 地中埋設管
— x — —	消火栓管	配管用炭素鋼鋼管	S G P - S 屋内配管全般
— x — —	消火栓管	消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管	S G P - V S 消火水槽内 地中埋設管
— ■ — —	既設管接続		

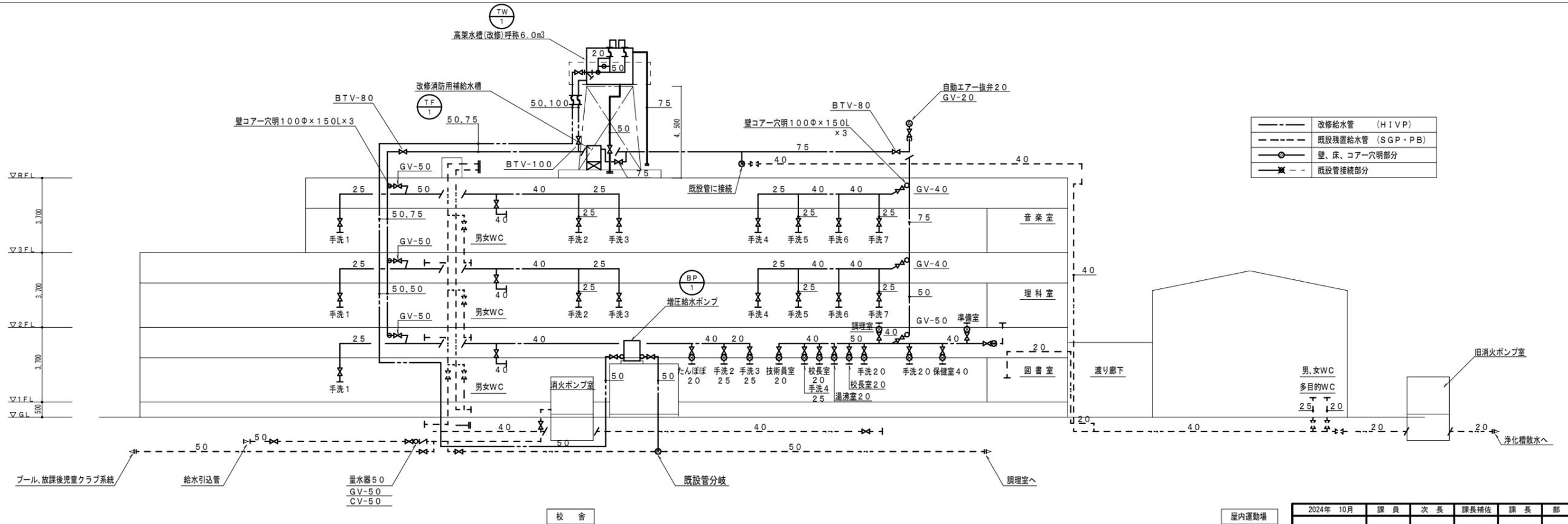
2024年 10月	課員	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会					
施設課					

工事名称	福山市立宜山小学校給水設備他改修工事	日付	2024年 10月	I. 設備企画	図面番号 M / 03
図面名称	付近見取図・配置図	縮尺			
				〒721-0952 広島県福山市曙町五丁目22番41号 TEL (084) 981-4877	

改修前



改修後

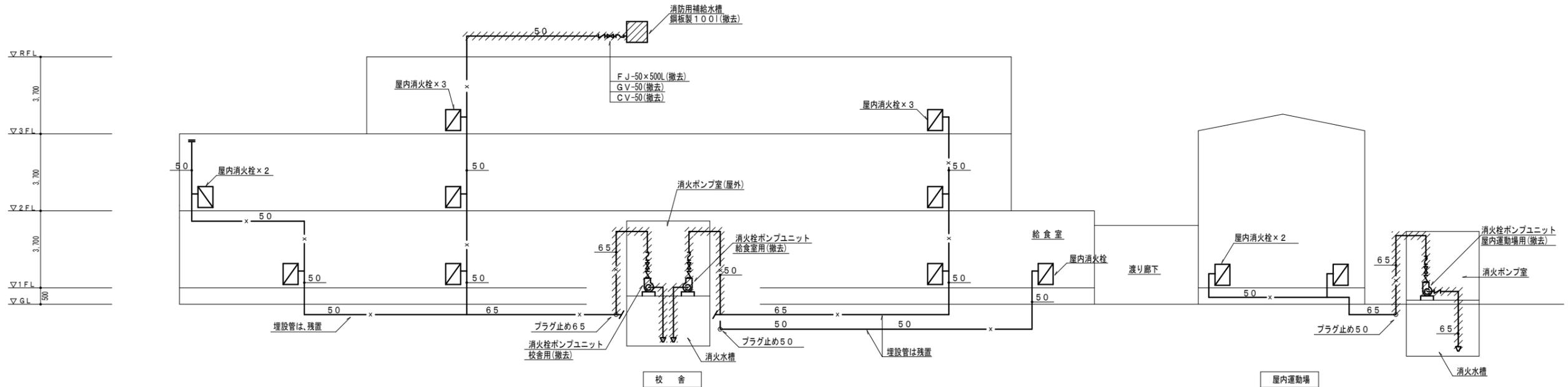


2024年 10月	課員	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会					
施設課					

工事名称	福山市立宜山小学校給水設備他改修工事	日付	2024年 10月	I. 設備企画	図面番号 M/04
図面名称	給水設備系統図 (改修前) (改修後)	縮尺	N, S		
				〒721-0952 広島県福山市曙町五丁目22番41号 TEL (084) 981-4877	

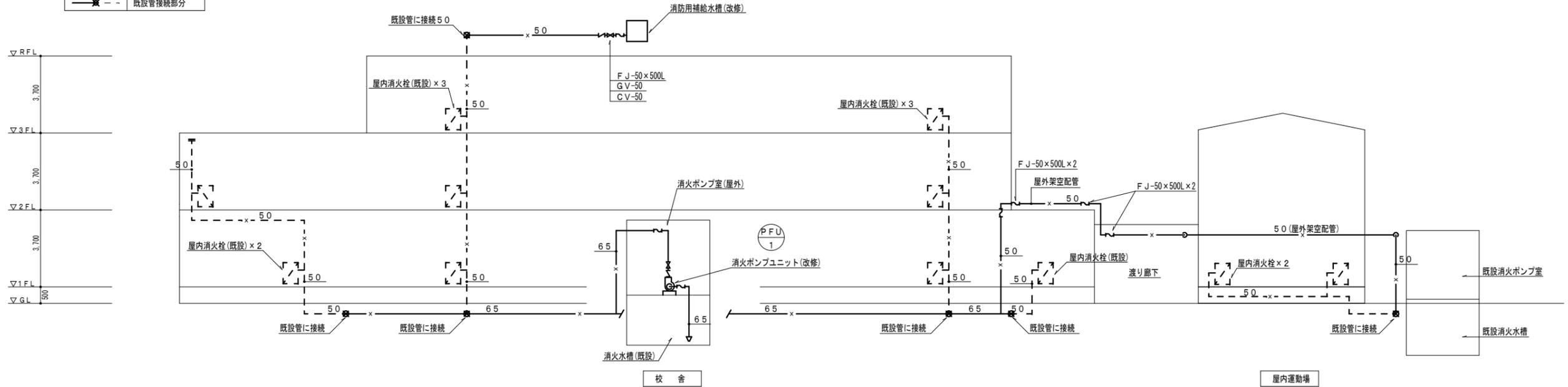
改修前

	機器、配管撤去
	残置配管



改修後

	改修消火管
	既設消火管
	既設管接続部分



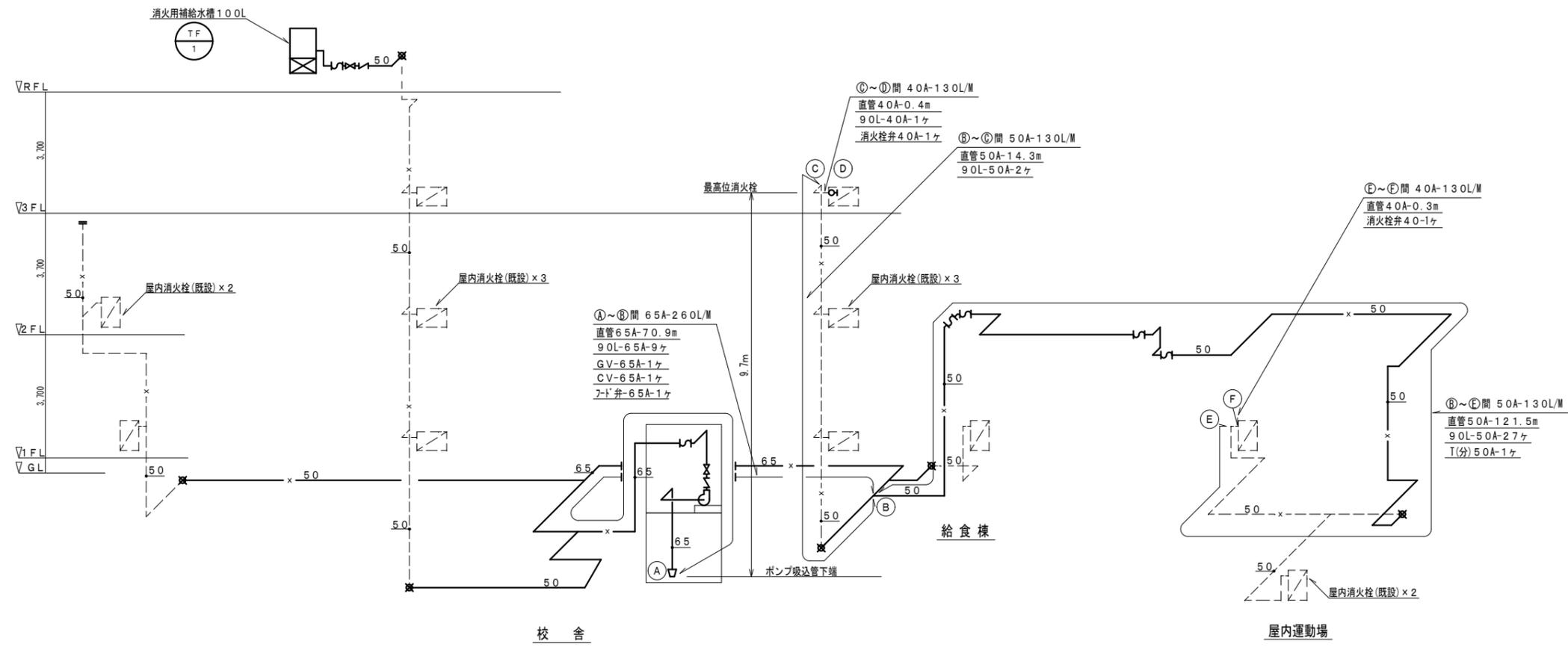
2024年 10月	課員	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会					
施設課					

工事名称	福山市立宜山小学校給水設備他改修工事	日付	2024年 10月	I. 設備企画	図面番号 M / 05
図面名称	屋内消火栓設備系統図(改修前)(改修後)	縮尺	N.S		

〒721-0952
広島県福山市環町五丁目2番41号
TEL (084) 981-4877

屋内消火栓計算書			配管の算定、配管の摩擦損失水頭 (h2)										
1. 水源 必要水量 2. 6m³×2=5. 2m³ 既設消火水槽有効容量 14. 8m³	区分	流量 [l/min]	流速 [m/s]	管径	局部抵抗の相当長 L' [m] 又は K			実長 L [m]	換算長 L'+L' or L(1+K)+L' [m]	単位抵抗 R [kPa/m]	区間抵抗 R(L-L') [kPa]	備考	
					局部抵抗の種類	1個当りの相当長	数量						計又はK [m]
2. ポンプ吐出量 150L/min×2=300L/min	A~B	260		65	直管			70. 9	106. 2	3. 13	3. 32406	共用	
					90°エルボ	2. 0	9	18. 0	35. 3				
					フード弁	11. 3	1	11. 3					
					仕切弁	0. 4	1	0. 4					
3. ポンプ揚程 校舎 3. 6m 屋内運動場 3. 6m h1: 消防用ホースの摩擦損失水頭 h2: 配管の摩擦損失水頭 h3: 落差 H=(h1+h2+h3+17. 0)×1. 20 (屋内運動場対象) =(3. 6+9. 0+9. 7+17. 0)×1. 20 =47. 16→48m	B~C	130		50	直管			14. 3	17. 5	2. 93	0. 51275	校舎	
					90°エルボ	1. 6	2	3. 2	3. 2				
					逆止弁	5. 6	1	5. 6					
					消火栓弁	7. 0	1	7. 0					
4. 屋内消火栓ポンプ仕様 65A×300L/M×48m×5. 5kW(3φ200V)	B~E	130		50	直管			121. 5	164. 7	2. 93	4. 82571	屋内運動場	
					90°エルボ	1. 6	27	43. 2	43. 2				
	E~F	130		40	直管			0. 3	7. 3	9. 44	0. 68912	屋内運動場	
					消火栓弁	7. 0	1	7. 0	7. 0				
											校舎(A~D) 計	4. 64865	→ 4. 7
											屋内運動場(A~F) 計	8. 83889	→ 9. 0

屋内消火栓ポンプ (新設)	
形式	電動機直動形消火栓ポンプユニット (認定品) 省スペース形
仕様	65A×300L/min×48m
電動機	5. 5kW (3φ200V)
コンクリート基礎	既設再使用
備考	呼水槽 (SUS製)、制御盤 (起動リレー内蔵)、補給水槽基板付
	漏電警報器、進相コンデンサ (国交省仕様)
	GV-65、CV-65、FV-65、サクシオンカバー-65
FJ50×500L×2他付属品共	

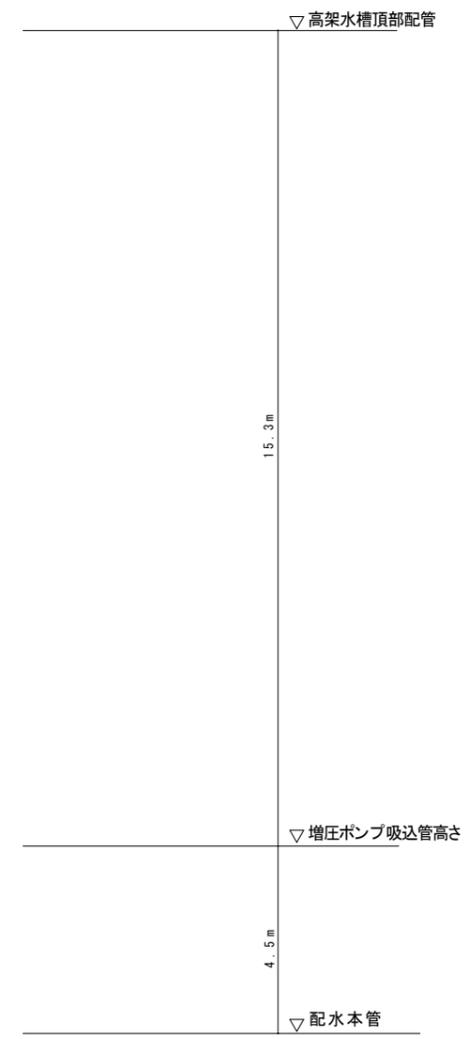
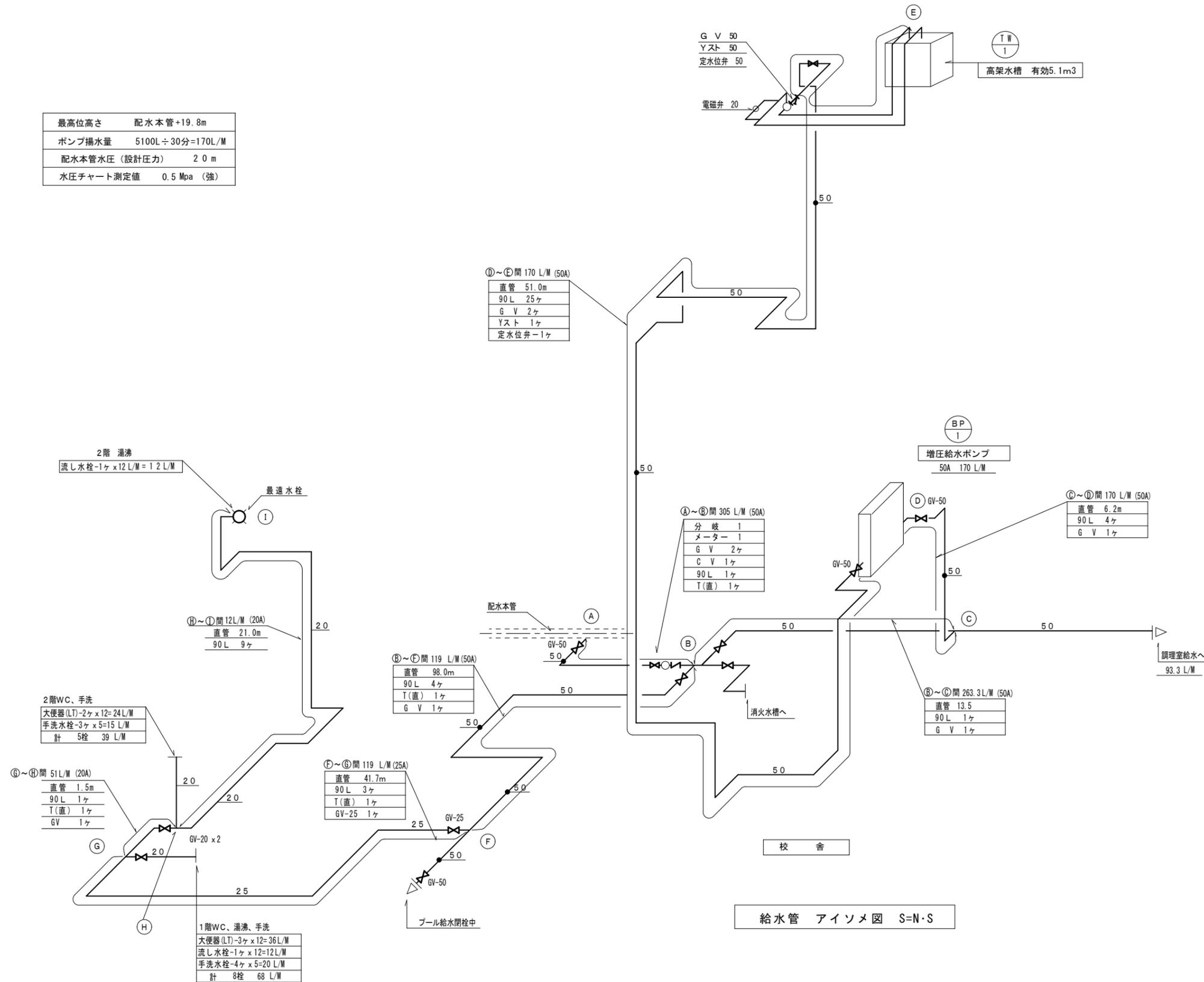


屋内消火栓アイソメ図 N.S

2024年10月	課員	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会					
施設課					

工事名称	福山市立宜山小学校給水設備他改修工事	日付	2024年10月	I. 設備企画	図面番号 M/06
図面名称	消火設備 アイソメ図、計算書、機器リスト	縮尺	N.S		
				〒721-0952 広島県福山市曙町五丁目2番41号 TEL (084) 981-4877	

最高位高さ	配水本管+19.8m
ポンプ揚水量	5100L÷30分=170L/M
配水本管水圧 (設計圧力)	2.0 m
水圧チャート測定値	0.5 Mpa (強)



給水管 アイソメ図 S=N・S

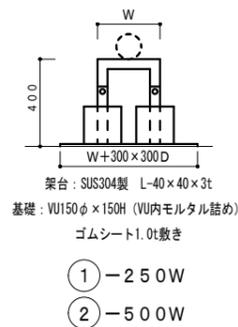
2024年 10月	課員	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会					
施設課					

工事名称	福山市立宜山小学校給水設備他改修工事	日付	2024年 10月	I. 設備企画	図面番号 M / 07
図面名称	給水管アイソメ図	縮尺	N.S		

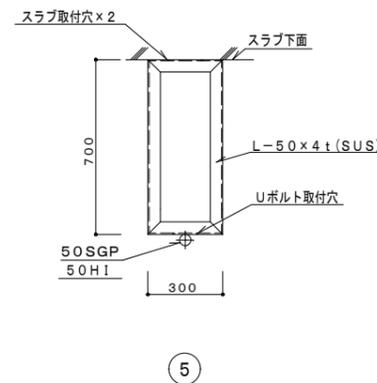
〒721-0952
 広島県福山市曙町五丁目2番41号
 TEL (084) 981-4877

配管支持金物参考数量

記号	給水管	消火管	
①	59	13	
②	7		
③		4	



鋼製架台参考図 S=1:20



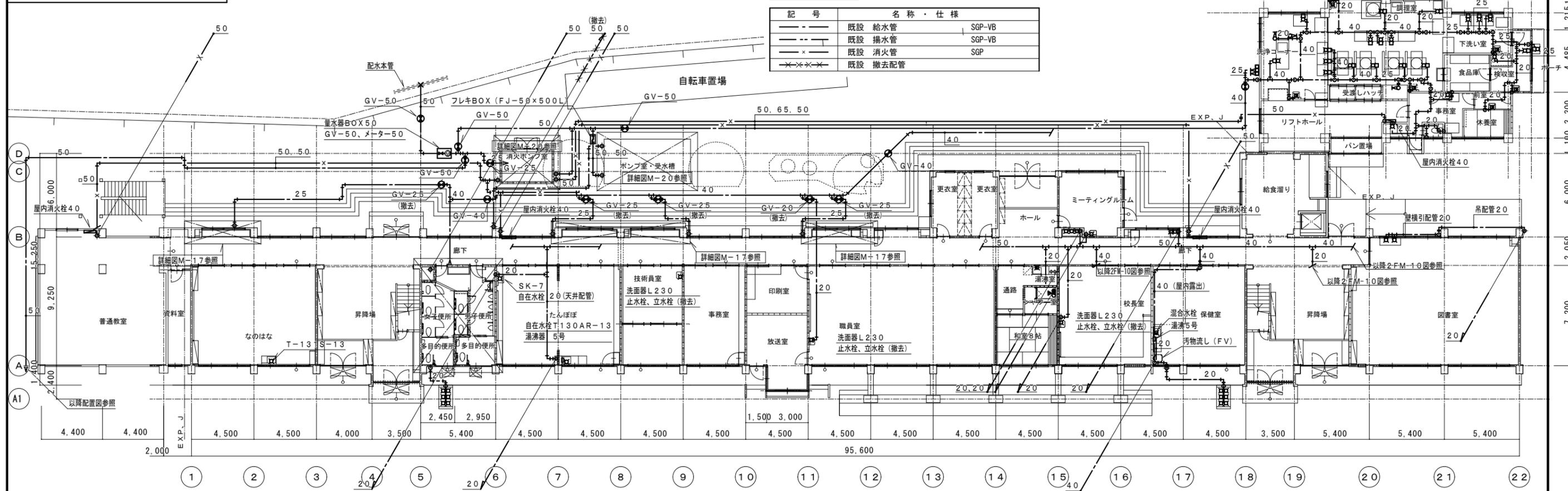
EXP、J廻り配管支持金物参考図 S=1:20

- * 1. 屋外、渡り廊下設置の架台はSUS-304とし、天井内仕様の架台は鋼製(サビ止め仕上)とする。
- 2. 架台寸法は参考とし、現地確認の上制作すること。(市販品も可)
- 3. Uボルトは、すべてステンレス製とする。
- 4. 架台受台及び、施工方法、部材名称は、参考とし、限定するものではない。

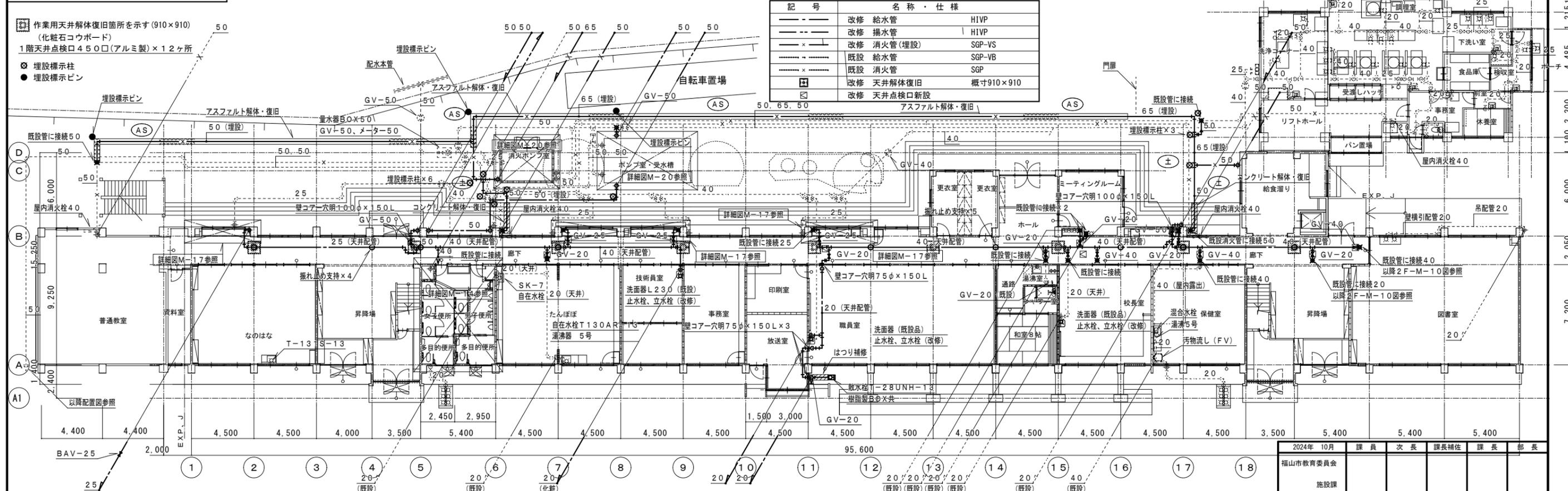
2024年 10月	課員	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会					
施設課					

工事名称	福山市立宜山小学校給水設備他改修工事	日付	2024年 10月	I. 設備企画	図面番号 M/08
図面名称	鋼製支持金物参考図	縮尺	1/20		
				〒721-0952 広島県福山市曙町五丁目22番41号 TEL (084) 981-4877	

1階平面図 1/200 (改修前)



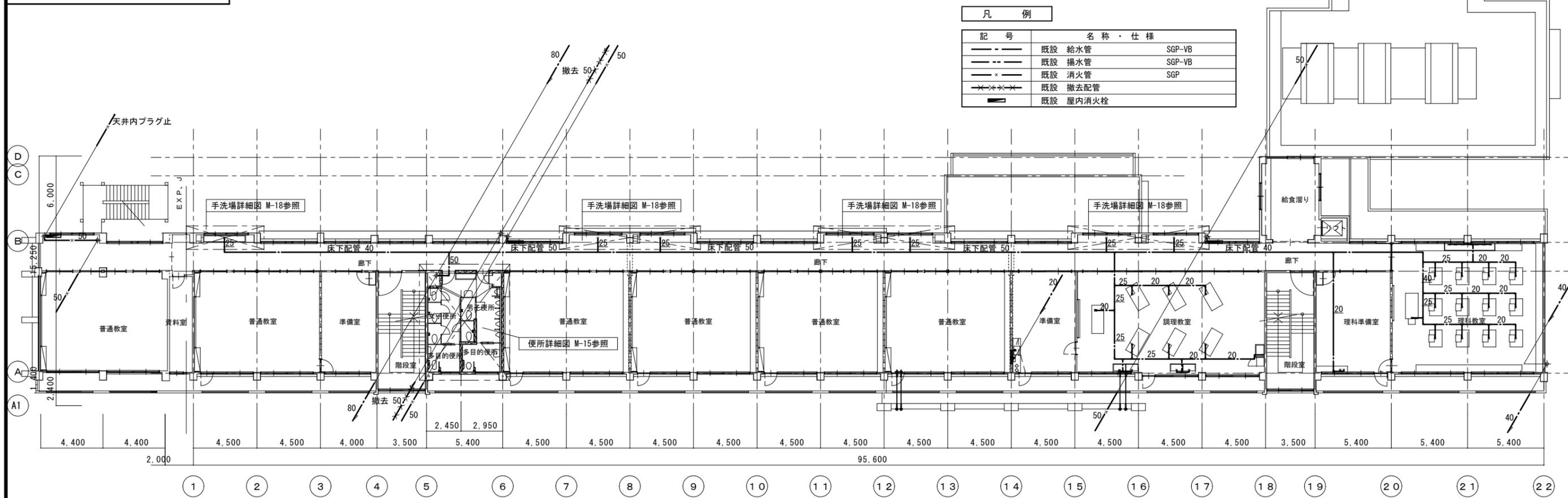
1階平面図 1/200 (改修後)



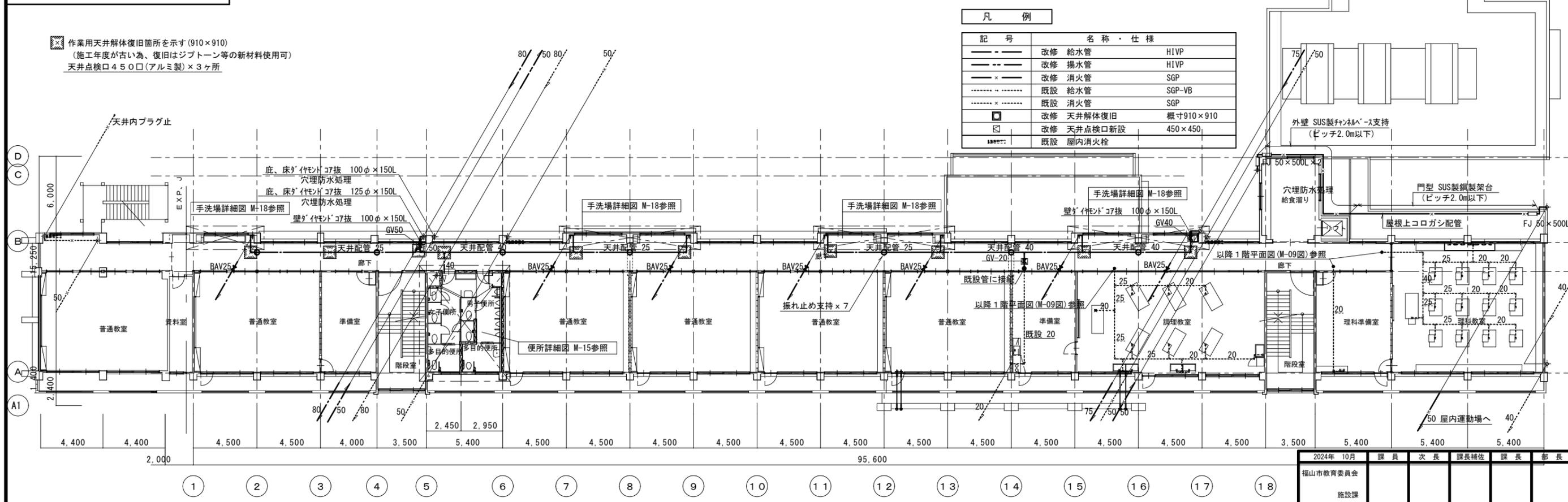
2024年 10月	課長	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会					
施設課					

工事名称	福山市立宜山小学校給水設備改修工事	日付	2024年 10月	I. 設備企画	図面番号 M / 09
図面名称	校舎棟 1階平面図	縮尺	1:200		
				〒721-0952 広島県福山市曙町五丁目22番41号 TEL (084) 981-4877	

2階平面図 1/200 (改修前)



2階平面図 1/200 (改修後)

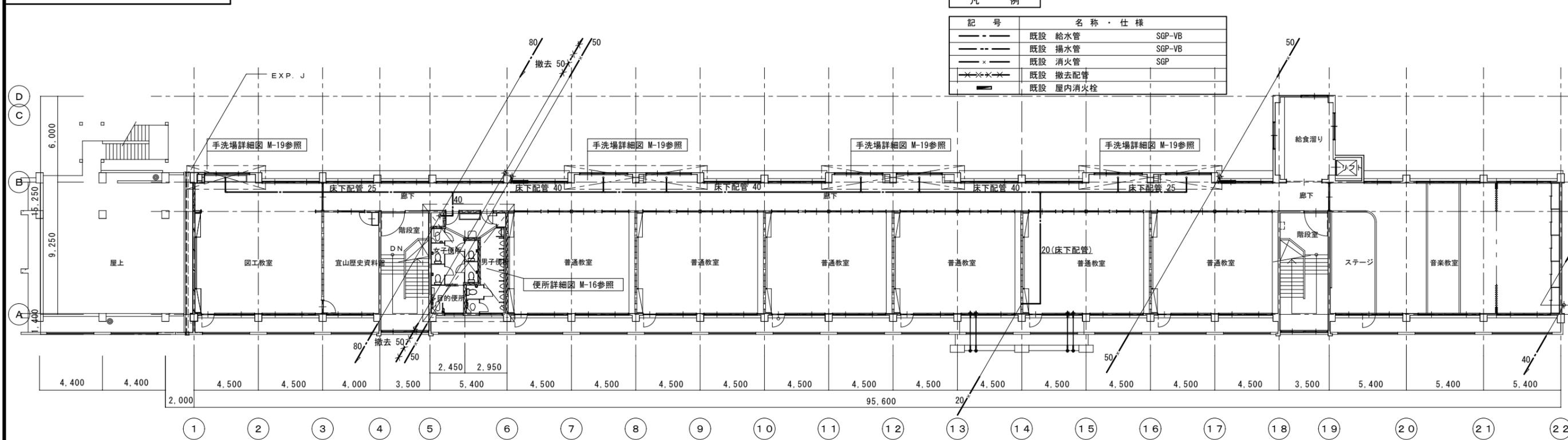


2024年 10月	課長	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会					
施設課					

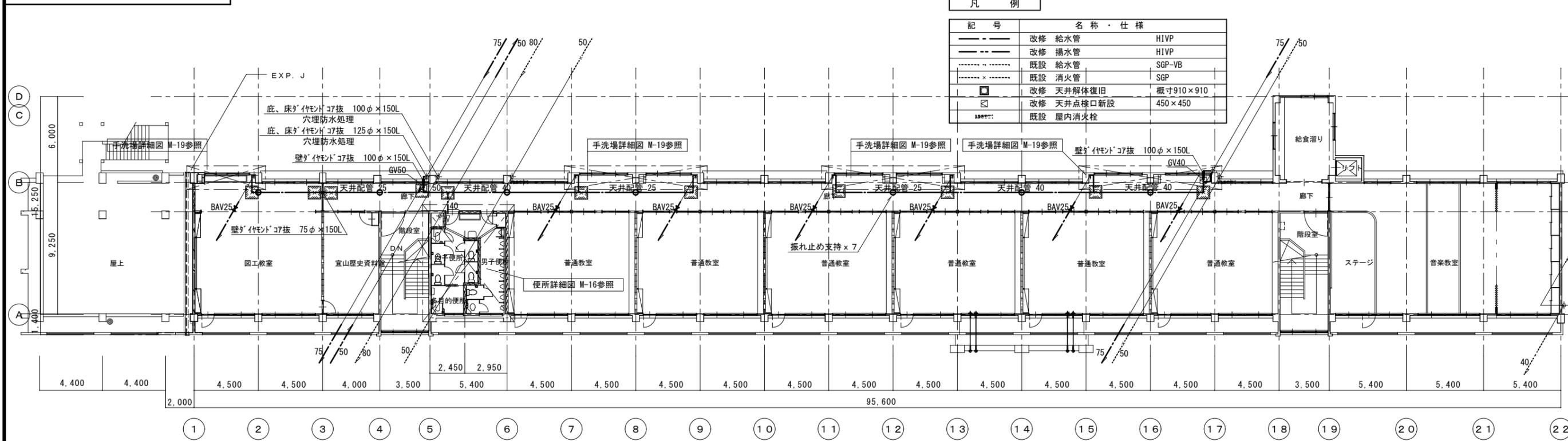
工事名称	福山市立宜山小学校給水設備他改修工事	日付	2024年 10月	I. 設備企画	図面番号 M/10
図面名称	校舎棟 2階平面図 (改修前) (改修後)	縮尺	1:200		

〒721-0952
広島県福山市瑞町五丁目2番41号
TEL (084) 981-4877

3階平面図 1/200 (改修前)



3階平面図 1/200 (改修後)



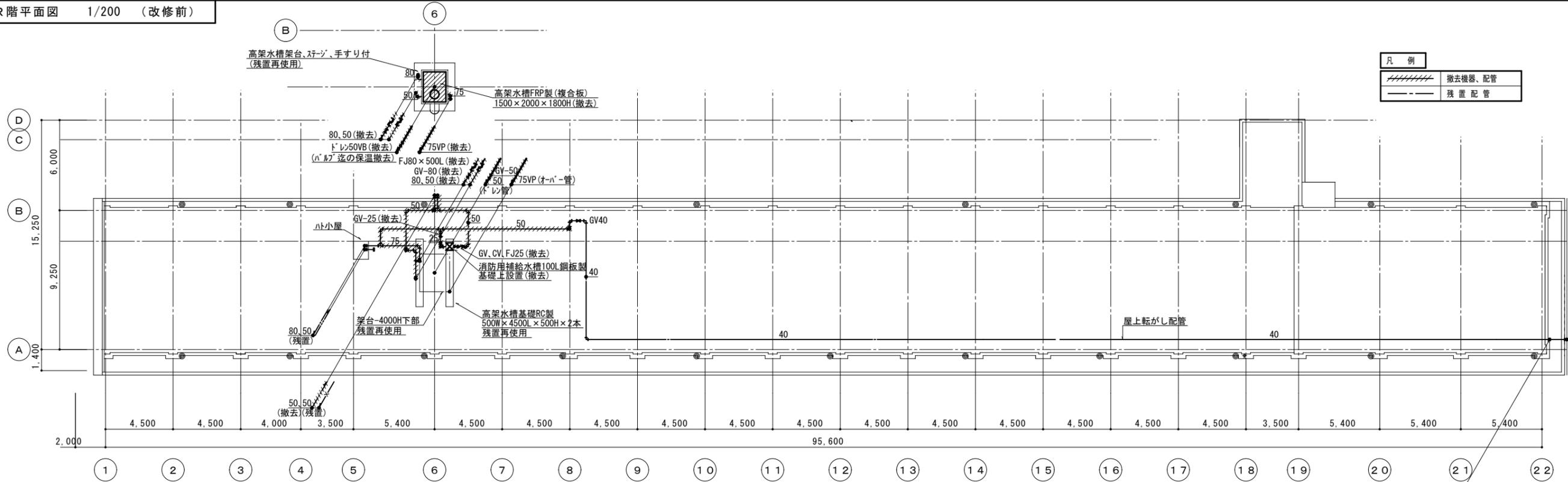
□ 作業用天井解体復旧箇所を示す(910×910)
 (施工年度が古い為、復旧はジブトン等の新材料使用可)
 天井点検口450口(アルミ製)×2ヶ所

2024年 10月	課長	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会					
施設課					

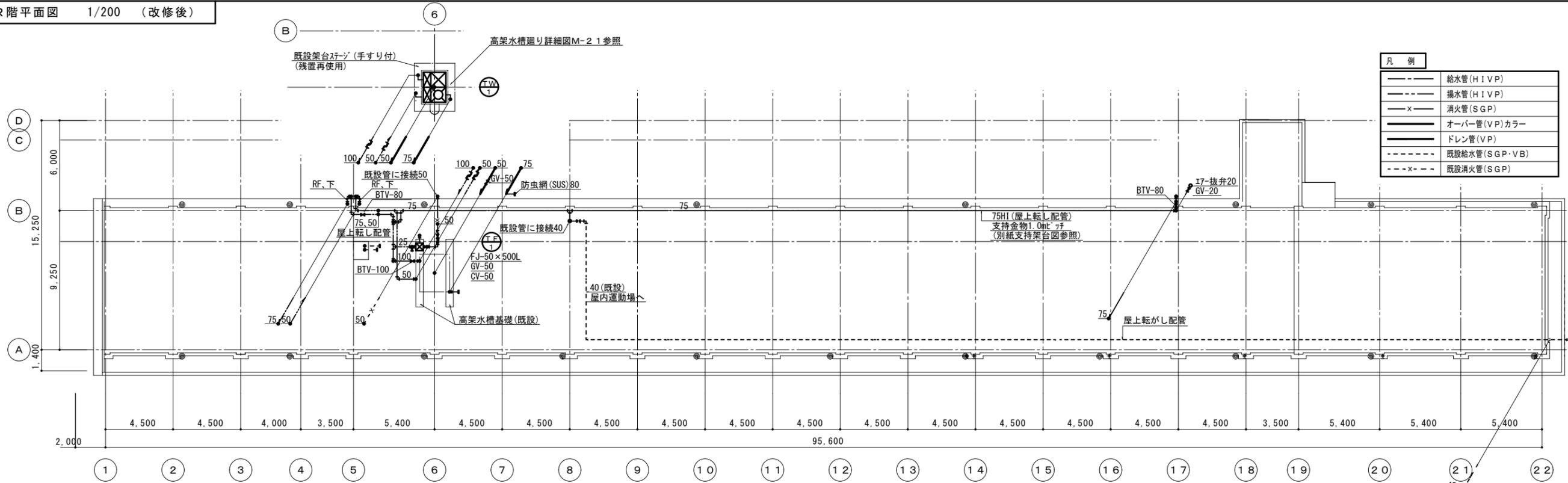
工事名称	福山市立宜山小学校給水設備他改修工事	日付	2024年 10月	I. 設備企画	図面番号 M / 11
図面名称	校舎棟 3階平面図 (改修前) (改修後)	縮尺	1:200		

〒721-0952
 広島県福山市曙町五丁目2番41号
 TEL (084) 981-4877

R階平面図 1/200 (改修前)



R階平面図 1/200 (改修後)

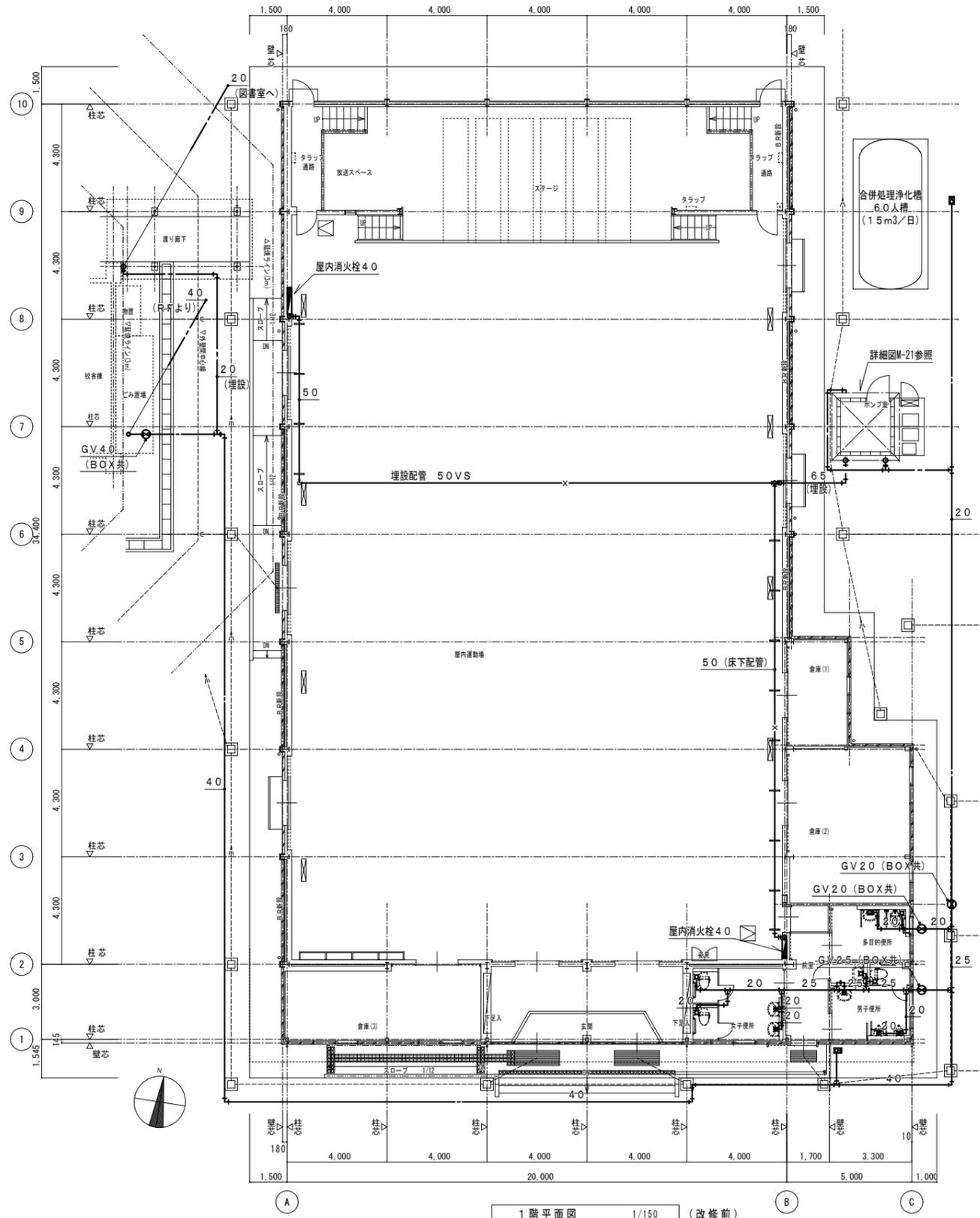


2024年 10月	課員	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会					
施設課					

工事名称	福山市立宜山小学校給水設備他改修工事	日付	2024年 10月
図面名称	校舎棟 R階平面図(改修前)(改修後)	縮尺	1:200

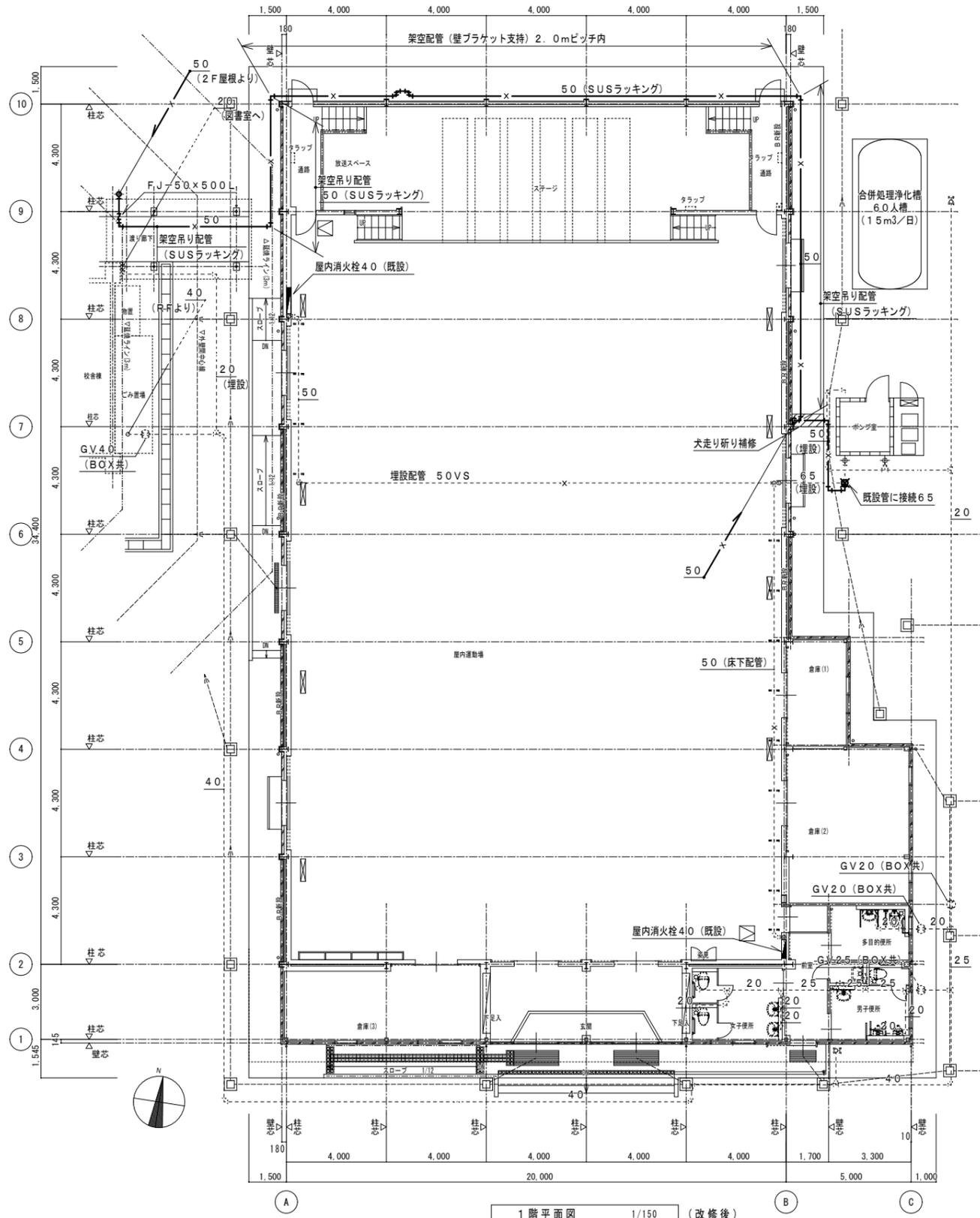
I. 設備企画	図面番号
〒721-0952 広島県福山市曙町五丁目22番41号 TEL (084) 981-4877	M / 12

1階平面図 1/150 (改修前)



1階平面図 1/150 (改修前)

1階平面図 1/150 (改修後)



1階平面図 1/150 (改修後)

2024年 10月	課員	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会					
施設課					

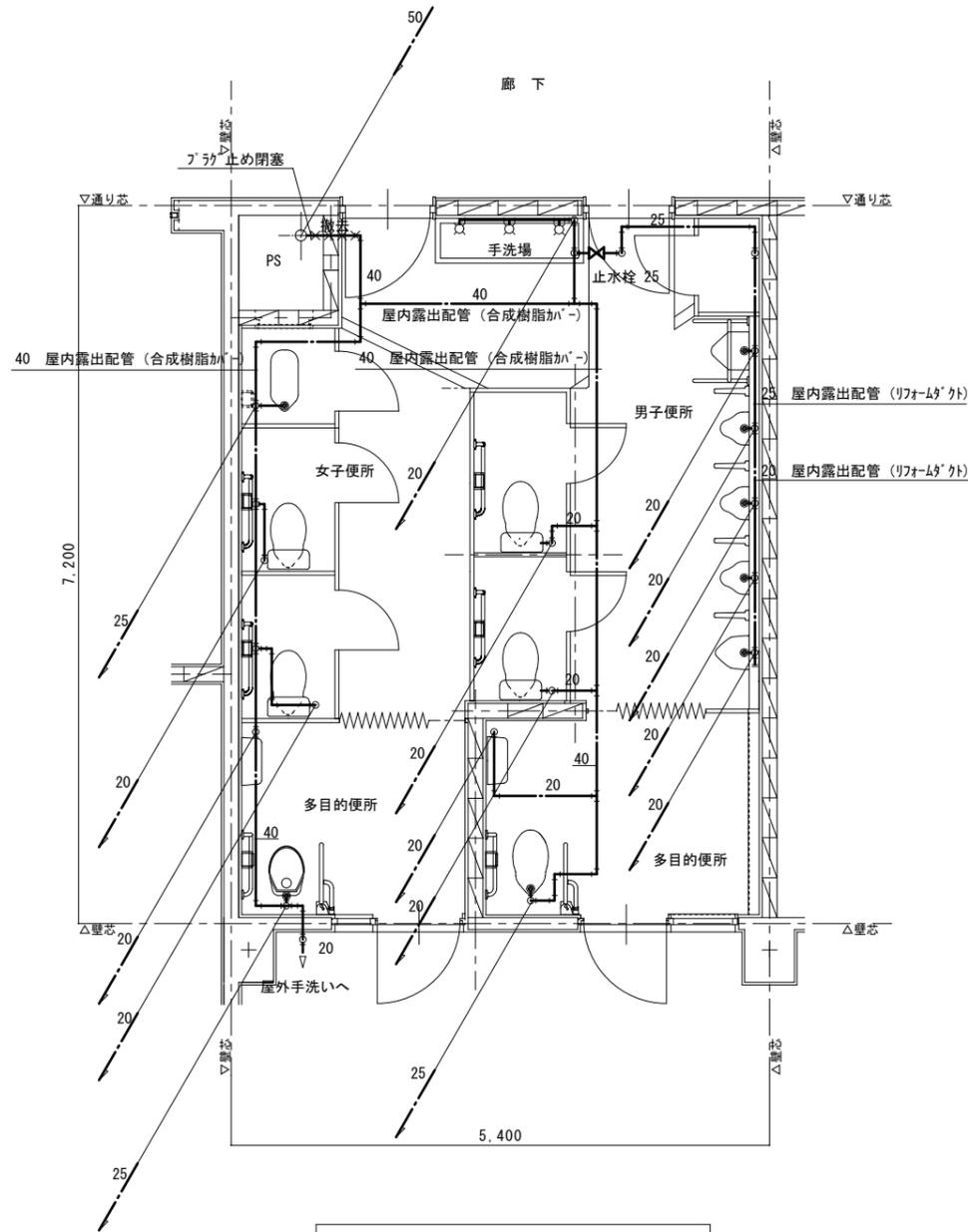
工事名称	福山市立宜山小学校給水設備改修工事	日付	2024年 10月
図面名称	屋内運動場 1階平面図	縮尺	1:150

I. 設備企画	図面番号	M / 13
	〒721-0952 広島県福山市曙町五丁目2番41号 TEL (084) 981-4877	

凡例

	残置配管 (H1VP)
	撤去配管 (H1VP)

・撤去部分を除き既設給水管は残置とする。
 ・衛生器具、水栓類も残置再使用とする。

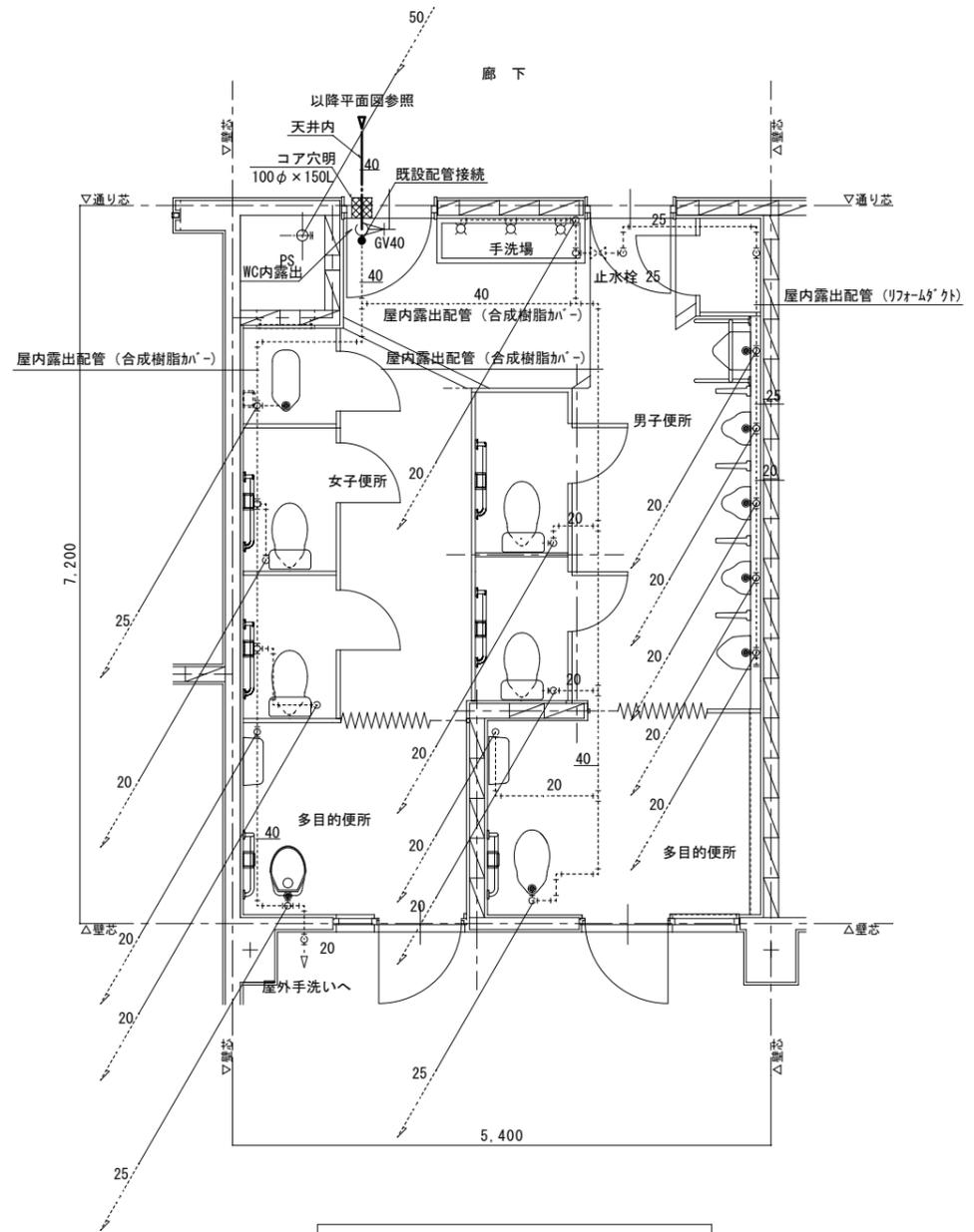


1階便所平面詳細図(改修前) S=1/50

凡例

	改修配管 (H1VP)
	既設配管 (H1VP)

*改修配管部分を除きすべて残置配管再使用とする。



1階便所平面詳細図(改修後) S=1/50

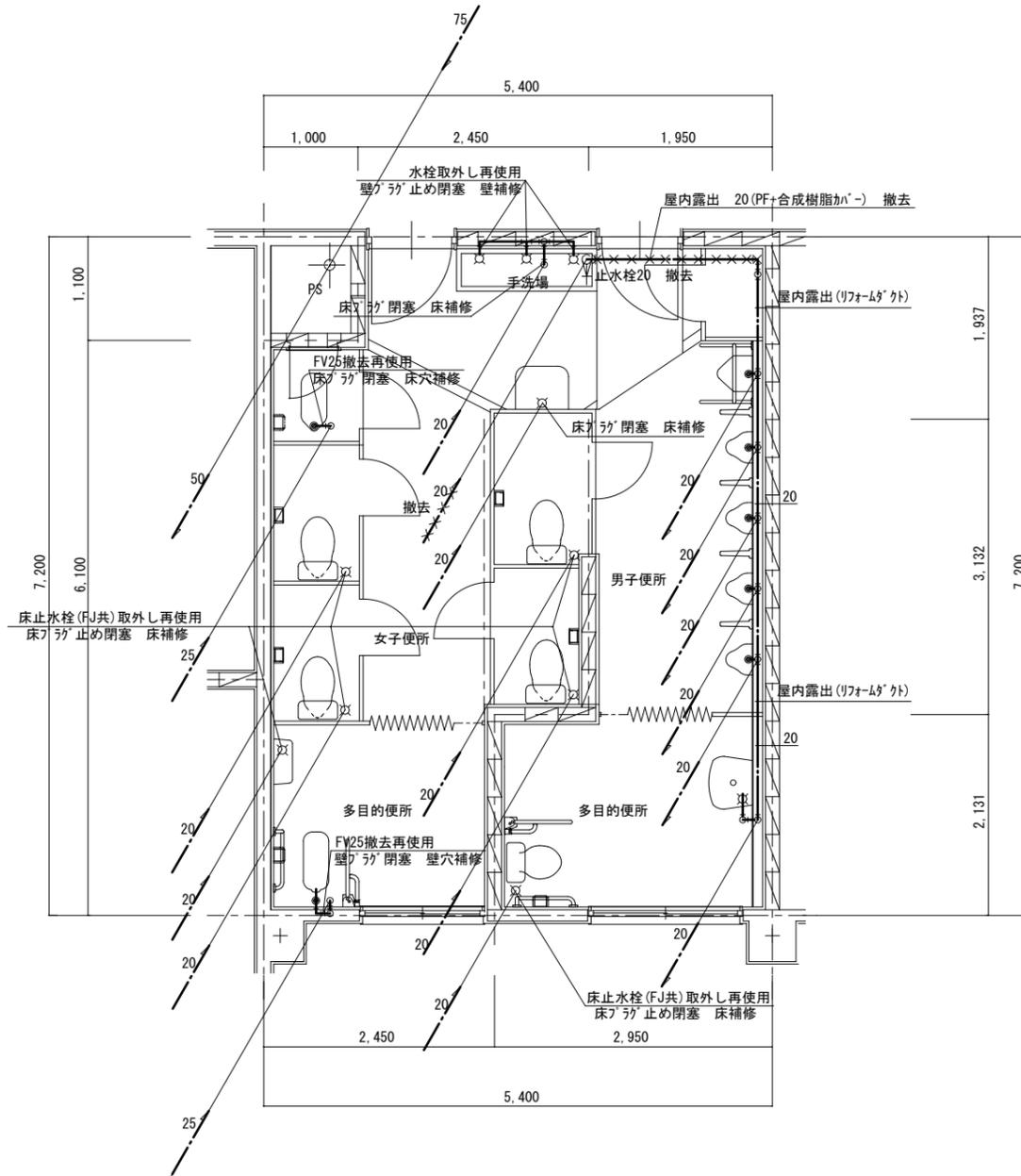
2024年 10月	課員	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会					
施設課					

工事名称	福山市立宜山小学校給水設備他改修工事	日付	2024年 10月	I. 設備企画	図面番号 M / 14
図面名称	1階便所詳細図 (改修前・改修後)	縮尺	1:50		
			〒721-0952 広島県福山市曙町五丁目2番41号 TEL (084) 981-4877		

改修前

- ・大便器用FVは、取外しプラグ止(25A)し再使用する。床、壁穴は補修する。
- ・大便器(タンク式)止水栓及びフレキ管は、取外し再使用する。床、壁穴は補修する。
- ・小便器の洗浄弁・給水配管・配管化粧カバー(ワオムグク)は残置再使用する。
- ・掃除流し及び水栓は取外し再使用する。床、壁穴は補修する。
- ・手洗場の自閉水栓は取外し再使用する。壁穴は補修する。
- ・手洗場のレバー水栓は取外し再使用する。壁穴は補修する。
- ・配管水栓撤去後の床・壁・天井の貫通穴は穴埋補修する。

凡例	
—●—●—●—	残置配管 (HIVP)
---●---●---	撤去配管 (HIVP)

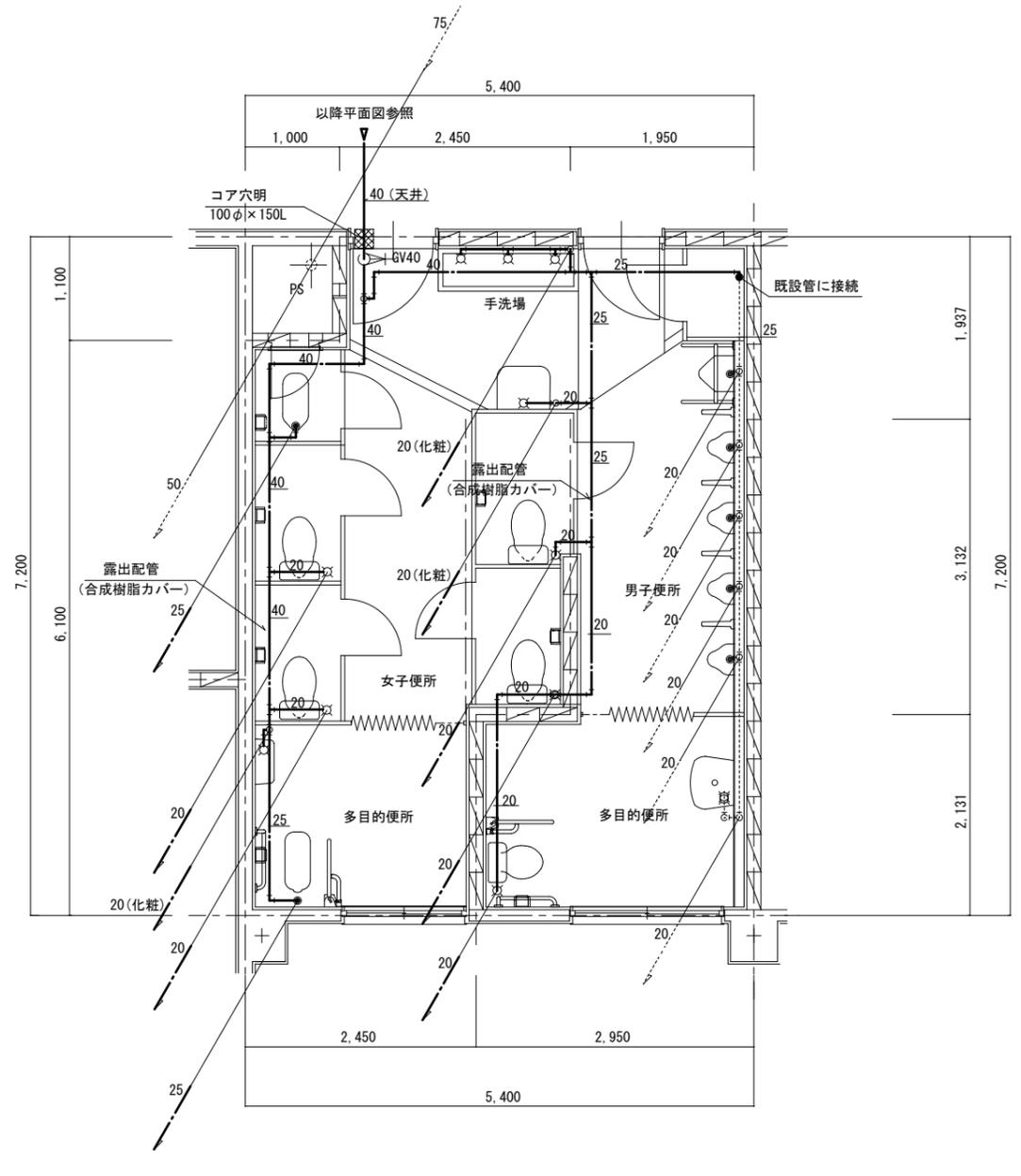


2階便所平面詳細図(改修前) S=1/50

改修後

- ・改修給水管は、すべてHIVPとする。
- ・図示露出配管部の(化粧)は、化粧カバー(ワオムグク)内配管とする。
- ・上記以外の露出部は、PF+合成樹脂カバー仕上とする。
- ・壁面のブラケット支持は、SUS製コンパクトブラケットとする。(1.0mピッチ以内)

凡例	
—●—●—●—	改修配管 (HIVP)
---●---●---	既設配管 (HIVP)



2階便所平面詳細図(改修後) S=1/50

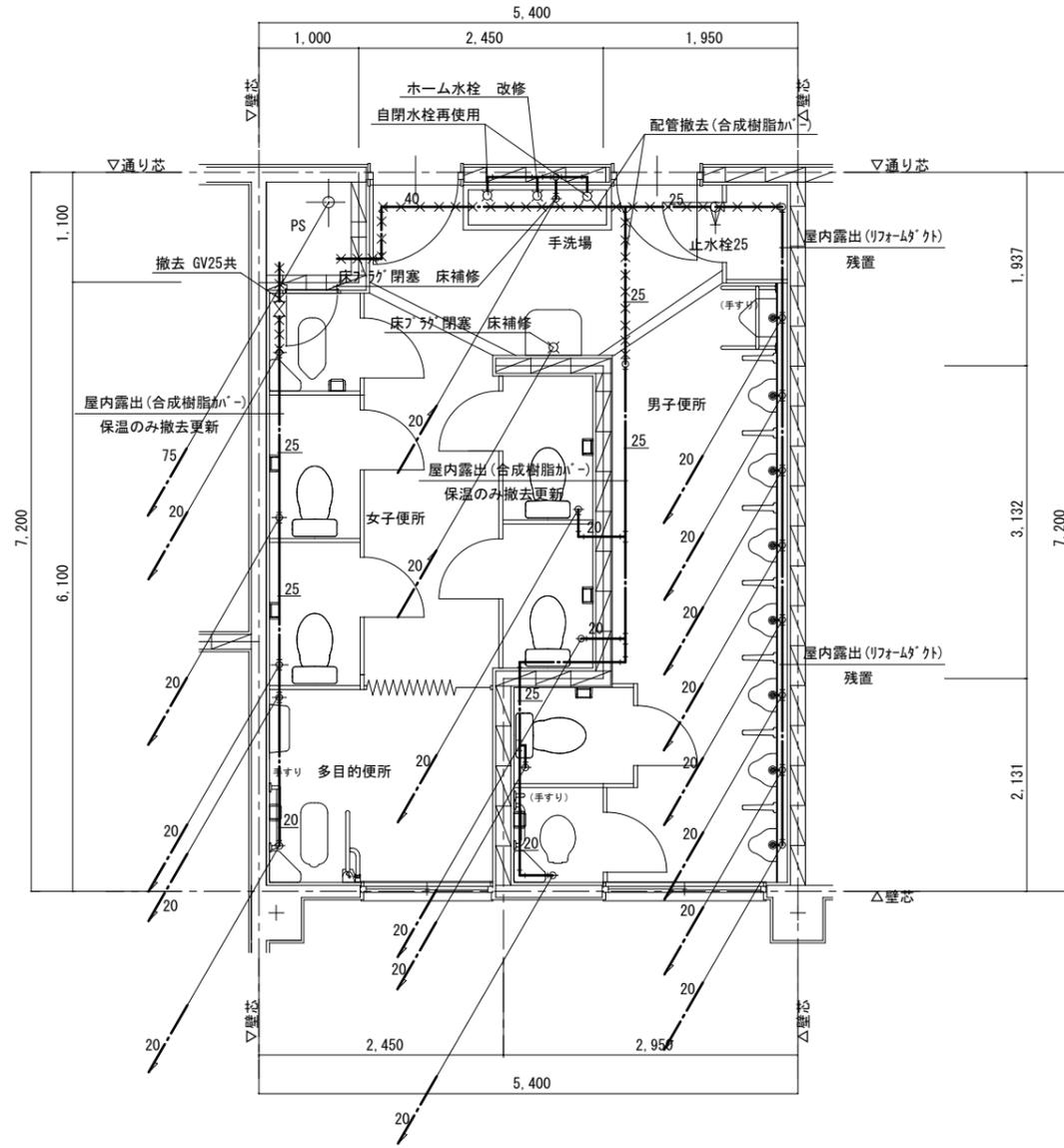
2024年 10月	課員	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会					
施設課					

工事名称	福山市立宜山小学校給水設備他改修工事	日付	2024年 10月	I. 設備企画	図面番号 M / 15
図面名称	2階便所詳細図 (改修前・改修後)	縮尺	1:50		
				〒721-0952 広島県福山市曙町五丁目2番41号 TEL (084) 981-4877	

改修前

- ・大便器(タンク式)止水栓及びフレキ管は、取外し再使用する。床、壁穴は補修する。
- ・小便器の洗浄弁・給水配管・配管化粧カバー(リフォーム)は残置再使用する。
- ・掃除流し及び水栓は取外し再使用する。床、壁穴は補修する。
- ・手洗場の自閉水栓は取外し再使用する。壁穴は補修する。
- ・手洗場のホーム水栓は取外し再使用する。壁穴は補修する。
- ・配管水栓撤去後の床・壁の貫通穴は穴埋補修する。
- ・小便器給水管(リフォーム)以外の残置配管の保温はすべて撤去改修する。

凡 例	
—●—●—●—	残置配管 (HIVP)
—×××—×××—	撤去配管 (HIVP)

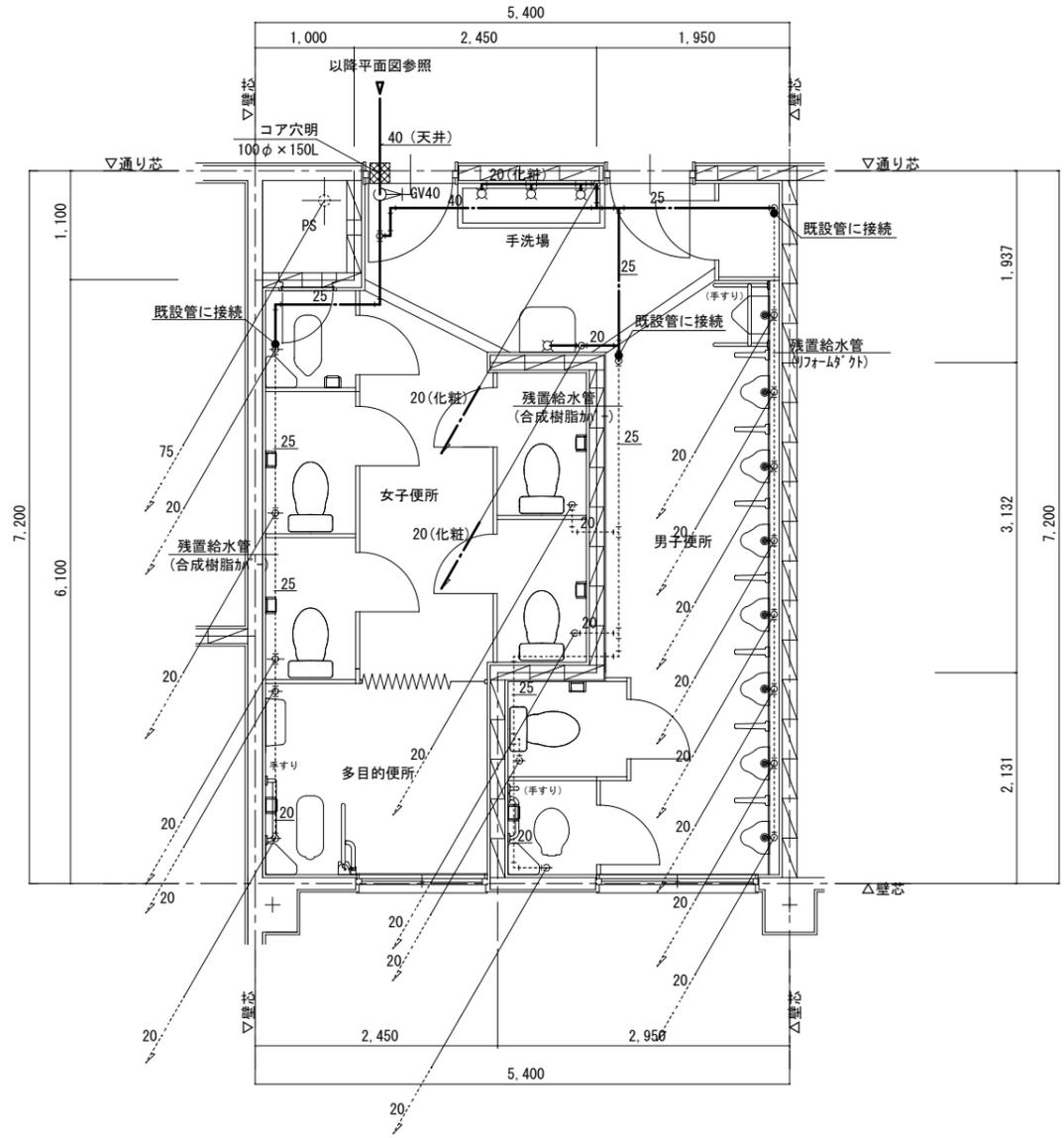


3階便所平面詳細図(改修前) S=1/50

改修後

- ・改修給水管は、すべてHIVPとする。
- ・図示露出配管部の(化粧)は、化粧カバー内配管とする。
- ・上記以外の露出部は、PF+合成樹脂カバー仕上とする。
- ・壁ブラケット支持が不可能なエリアは天井下地(確認の上)吊ボルト支持とする。

凡 例	
—●—●—●—	改修配管 (HIVP)
—●—●—●—	既設配管 (HIVP)

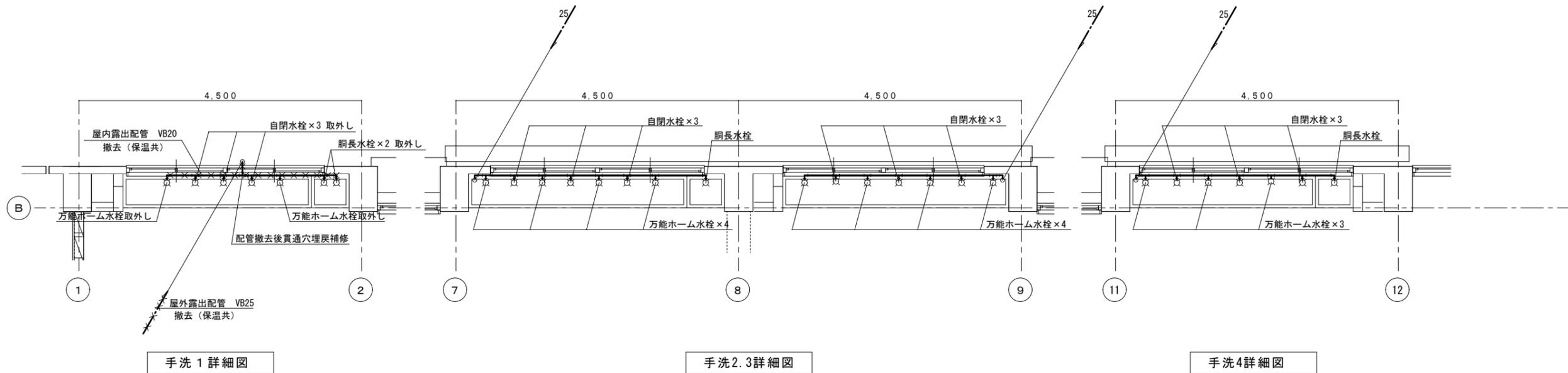


3階便所平面詳細図(改修後) S=1/50

2024年 10月	課員	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会					
施設課					

工事名称	福山市立宜山小学校給水設備他改修工事	日付	2024年 10月	I. 設備企画	図面番号 M / 16
図面名称	3階便所詳細図 (改修前・改修後)	縮尺	1:50		
				〒721-0952 広島県福山市曙町五丁目2番41号 TEL (084) 981-4877	

改修前

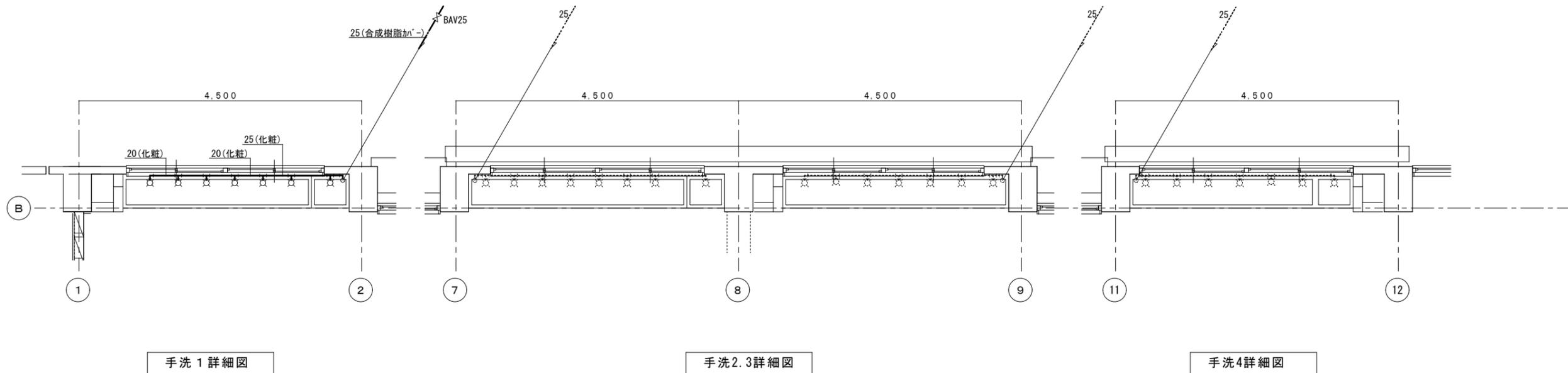


手洗 1 詳細図

手洗 2.3 詳細図

手洗 4 詳細図

改修後



手洗 1 詳細図

手洗 2.3 詳細図

手洗 4 詳細図

- ・改修配管はすべてHIVPとする
- ・水栓類はすべて取外し品を再使用する
- ・立下げ配管途中に止水用ボールバルブを取り付ける。
- ・配管の保温は立下げ露出部は PF+合成樹脂カバー仕上げとし横引き配管はリフォームダクトとする
- ・図面内の(化粧)表記はリフォームダクトを示す

・配管改修済み現状のまま再使用

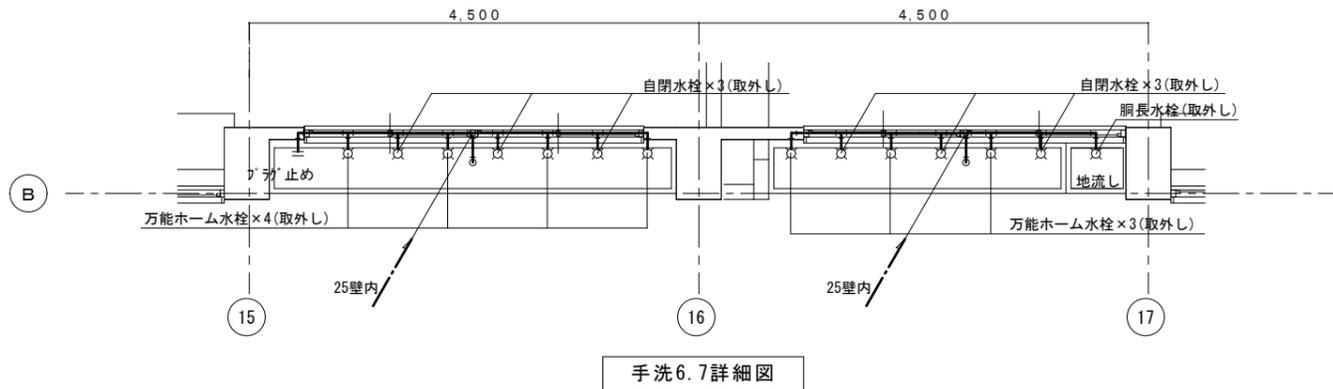
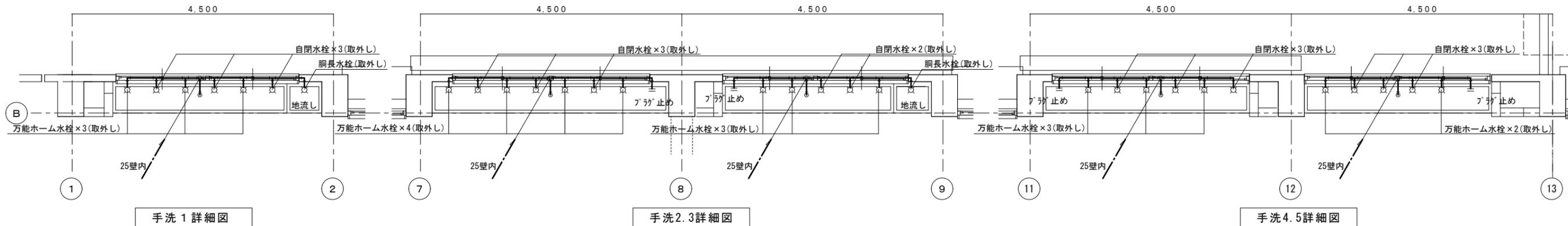
・配管改修済み現状のまま再使用

2024年 10月	課 員	次 長	課長補佐	課 長	部 長
福山市教育委員会					
施設課					

工事名称	福山市立宜山小学校給水設備他改修工事	日 付	2024年 10月
図面名称	校舎棟 1階廊下手洗詳細図 (改修前) (改修後)	縮 尺	1:50

I. 設備企画
 〒721-0952
 広島県福山市曙町五丁目2番41号
 TEL (084) 981-4877

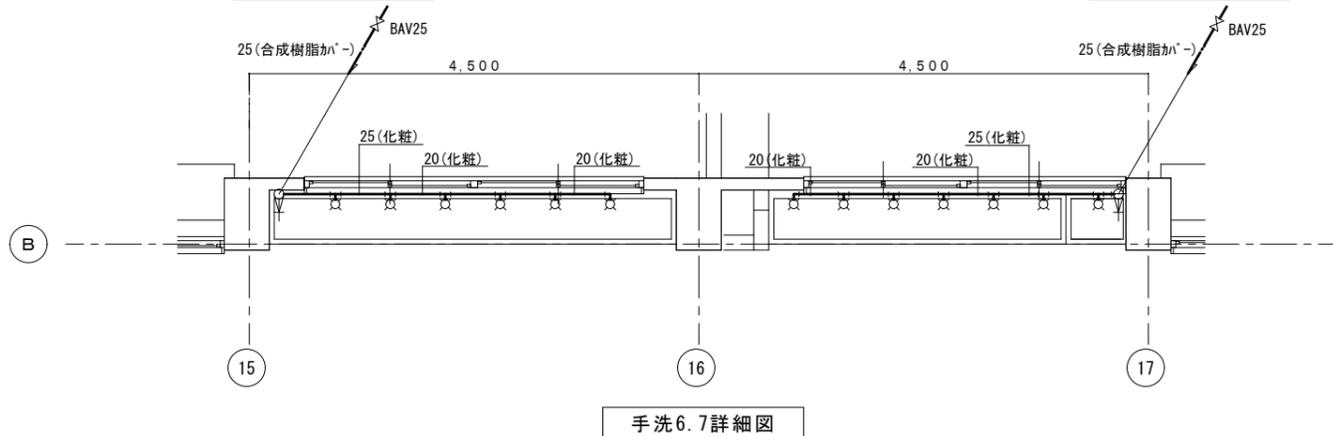
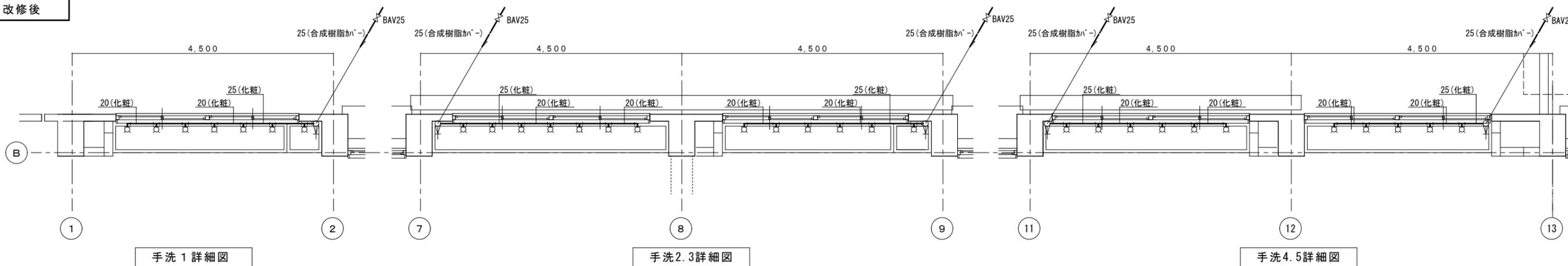
改修前



撤去共通事項

- ・既設壁内埋込配管は残置とする(配管の撤去は発生しない)
- ・水栓類は取外し(改修)再使用する
- ・水栓類取外し後の配管部はプラグ止め及び周辺壁穴補修を行う

改修後



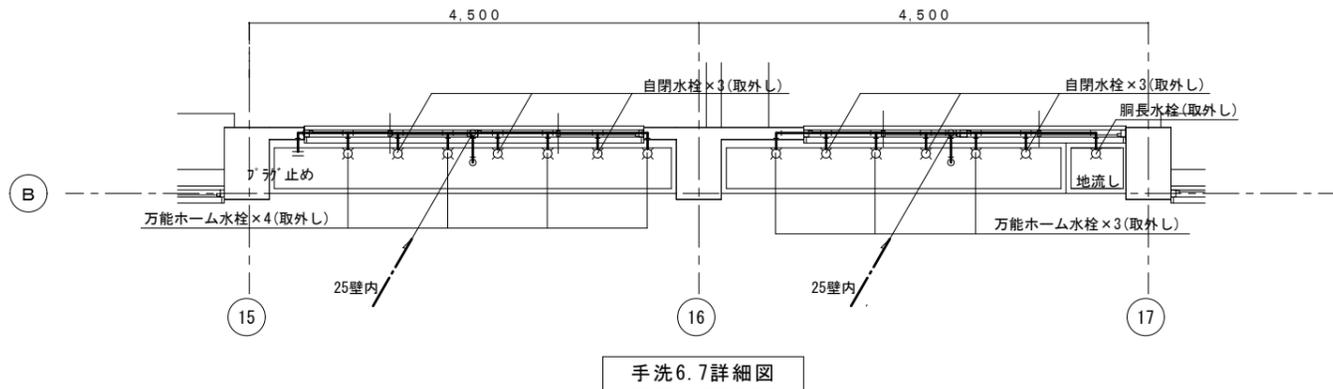
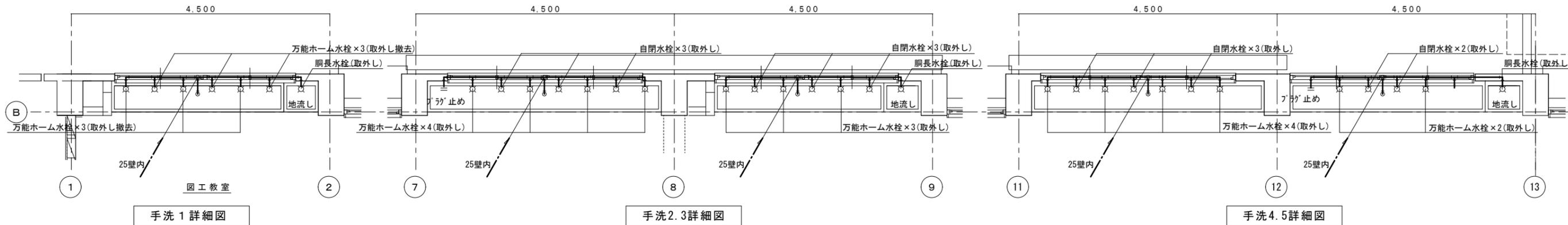
改修共通事項

- ・改修配管はすべてH1VPとする
- ・水栓類はすべて取外し品を再使用する
- ・改修配管は天井経由で立上げて横引き配管を行う(天井内以外はすべて露出配管とする)
- ・立上げ配管途中に止水用ボールバルブを取り付ける。
- ・配管の保温は立上げ露出部はPF+合成樹脂カバー仕上げとし横引き配管はリフォームダクトとする
- ・図面内の(化粧)表記はリフォームダクトを示す

2024年 10月	課員	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会					
施設課					

工事名称	福山市立宜山小学校給水設備他改修工事	日付	2024年 10月	I. 設備企画 〒721-0952 広島県福山市曙町五丁目2番41号 TEL (084) 981-4877	図面番号 M / 18
図面名称	校舎棟 2階廊下手洗詳細図 (改修前) (改修後)	縮尺	1:50		

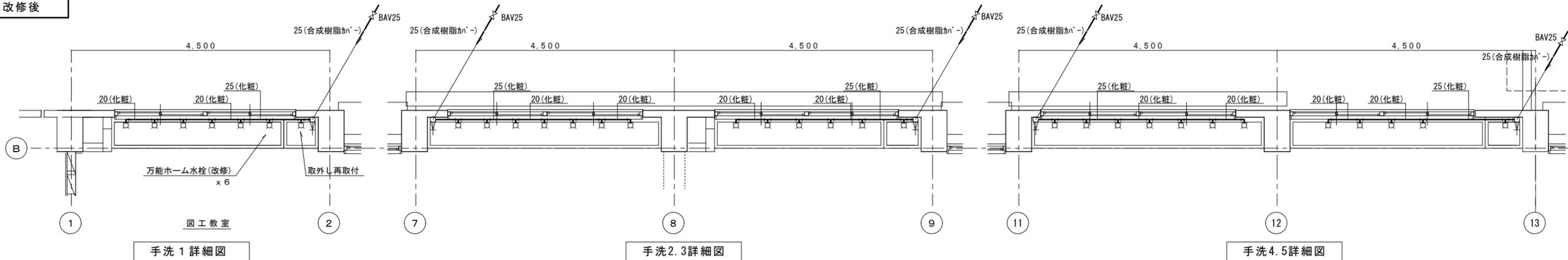
改修前



撤去共通事項

- ・既設壁内埋込配管は残置とする(配管の撤去は発生しない)
- ・水栓類は取外し(改修)再使用する
- ・水栓類取外し後の配管部はプラグ止め及び周辺壁穴補修を行う

改修後



改修共通事項

- ・改修配管はすべてHIVPとする
- ・水栓類はすべて取外し品を再使用する(図工教室を除く)
- ・改修配管は天井経由で立上げて横引き配管を行う(天井内以外はすべて露出配管とする)
- ・立上げ配管途中に止水用ボールバルブを取り付ける。
- ・配管の保温は立上げ露出部はPF+合成樹脂カバー仕上げとし横引き配管はリフォームダクトとする
- ・図面内の(化粧)表記はリフォームダクトを示す

2024年 10月	課員	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会					
施設課					

工事名称	福山市立宜山小学校給水設備他改修工事	日付	2024年 10月	I. 設備企画 〒721-0952 広島県福山市曙町五丁目2番41号 TEL (084) 981-4877	図面番号 M / 19
図面名称	校舎棟 3階廊下手洗詳細図 (改修前) (改修後)	縮尺	1:50		

改修前

凡例 (消火ポンプ室)

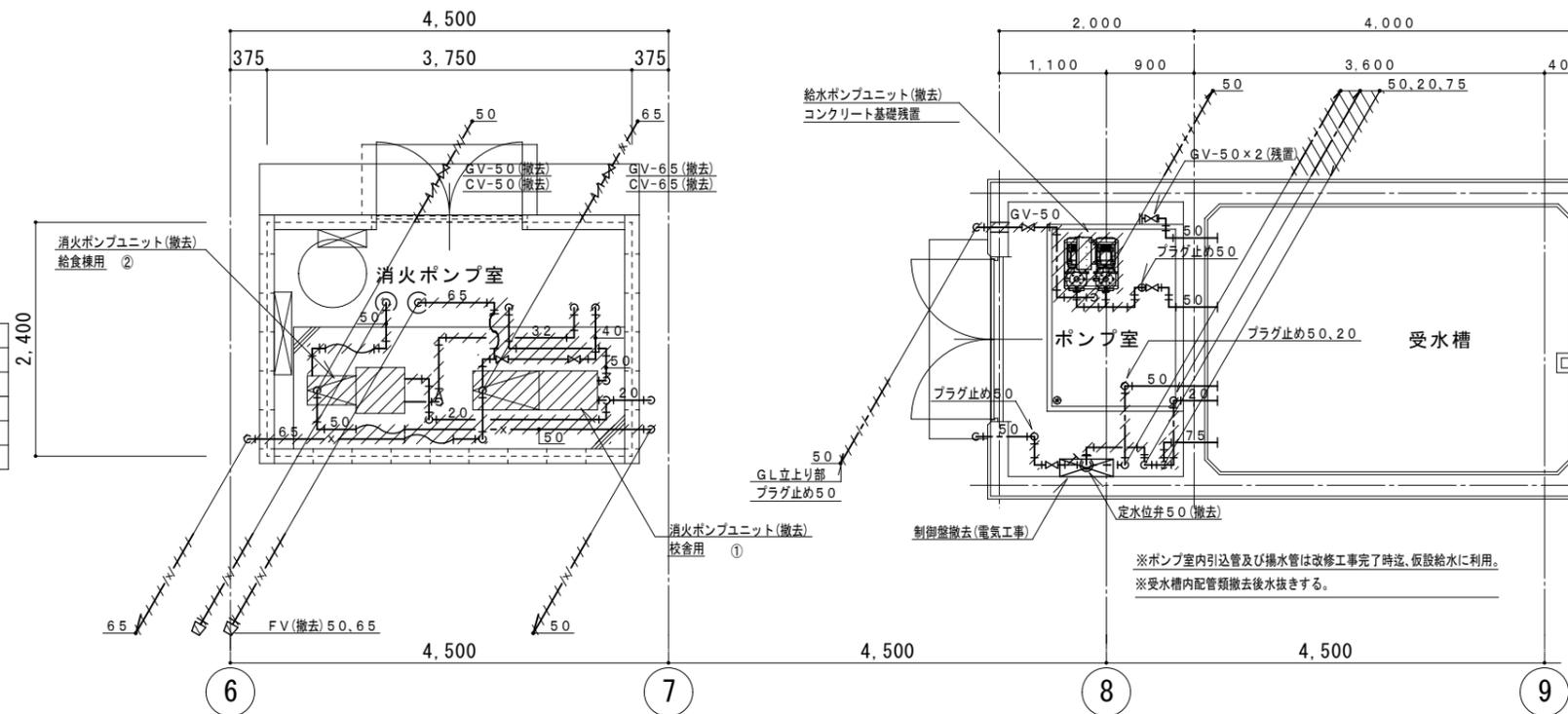
	撤去機器
	撤去 消火管 (SGP)
	撤去 給水管 (SGP-VB)

撤去弁類 (消火ポンプ室)

GV-50	x1	GV-65	x1
GV-32	x1	GV-40	x1
GV-20	x1	GV-20	x1
CV-50	x1	CV-65	x1
FJ-50x500L	x2	FJ-65x500L	x2
FV-50	x1	FV-65	x1

撤去消火栓ポンプ

①	65φ×450L/M×54M×11KW 寸法・406W×1350L×1140H 重量・360kg
②	40φ×150L/M×38M×2.2KW 寸法・650W×1210L×834H 重量・203kg



凡例 (給水ポンプ室)

	撤去機器
	撤去 給水管 (SGP-VB)
	撤去 揚水管 (SGP-VB)
	撤去 オーバードレン管 (VP)

撤去弁類 (給水ポンプ室)

GV-50	x2
Y型ストレーナー50	x1
定位弁50	x1
GV-20	x1

撤去給水(揚水)ポンプユニット

NX-LFT402-62.2D-e
寸法・560W×662D×575H 重量・104kg

改修後

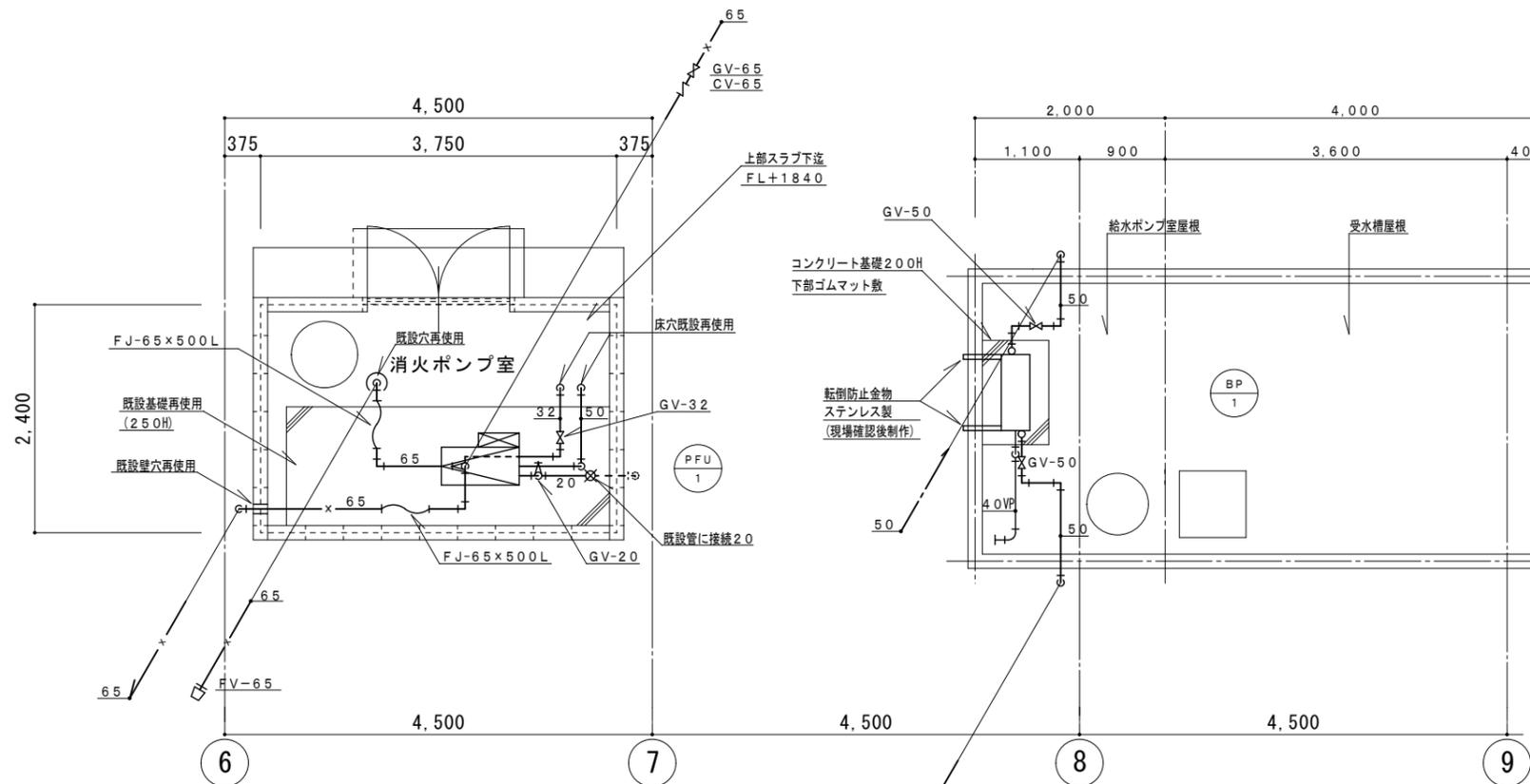
凡例 (消火ポンプ室)

	改修 消火管 (SGP)
	改修 給水管 (HIVP)
	既設 給水管 (SGP-VB)
	既設管に接続ヶ所

※ 消火水槽内配管は、SGP-VSとする。

改修弁類 (消火ポンプ室)

GV-65	(ポンプ付属品)
CV-65	(ポンプ付属品)
FV-65	(ポンプ付属品)
FJ-65x500Lx2	(ポンプ付属品)
GV-20	
GV-32	(試験配管用)



増圧給水装置	BP 1
形式	直結加圧ポンプユニット 高架水槽給水方式(インバーター制御)
仕様	50φ×170L/M×60M
電源	3φ200V-2.2KW
附属品	減圧逆流防止器、球型フレキx2 力率改善リアクトル、他標準付属品一式
コンクリート基礎	1100W×700D×200H

※機器の取付は、床面以外に上部転倒防止金物(SUS製)も設置する。

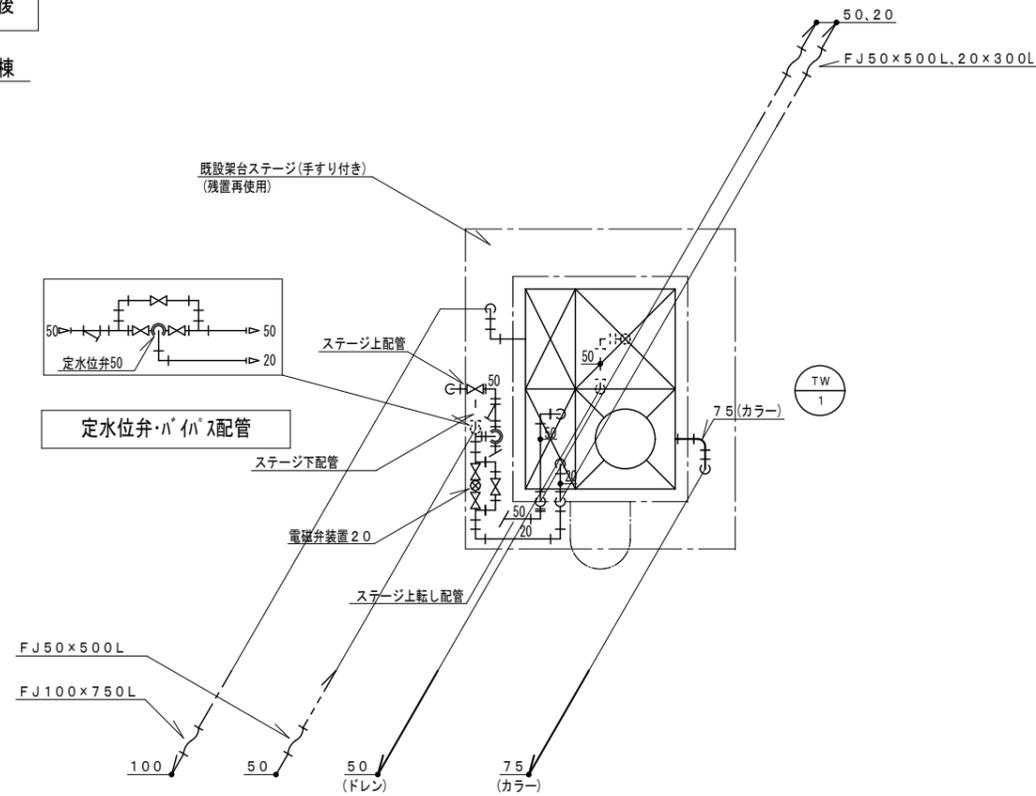
2024年 10月	課員	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会					
施設課					

工事名称	福山市立宜山小学校給水設備他改修工事	日付	2024年 10月	I. 設備企画	図面番号 M / 20
図面名称	屋外消火ポンプ室・給水ポンプ廻り詳細図	縮尺	1:50		

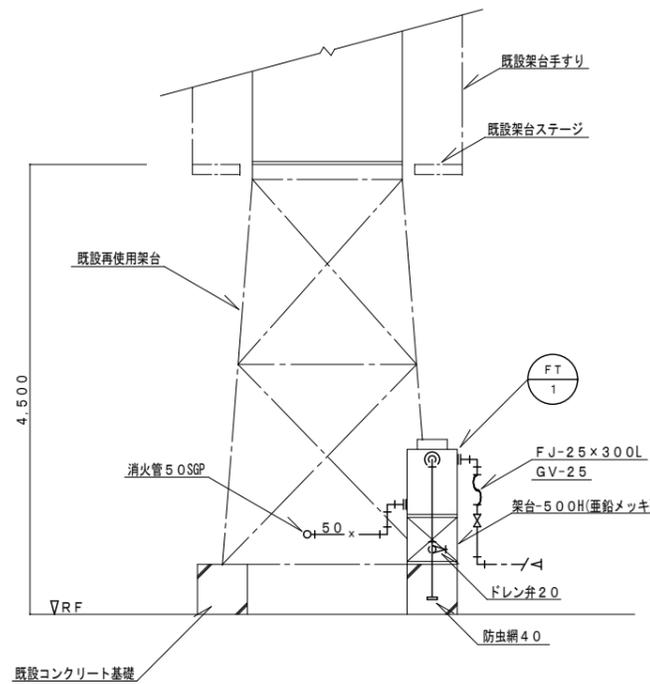
〒721-0952
広島県福山市曙町五丁目22番41号
TEL (084) 981-4877

改修後

校舎棟



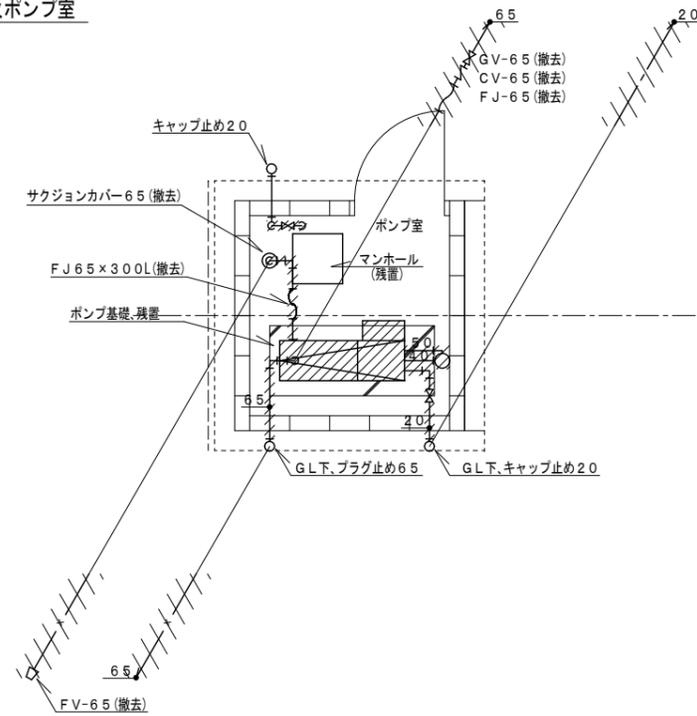
高架水槽廻り詳細図 1/50



消防補給水槽廻り立面図 1/50

改修前

屋内運動場消火ポンプ室



屋内運動場消火ポンプ室詳細図1/50

凡例(撤去)

	撤去機器
	撤去 消火管 (SGP)
	撤去 給水管 (SGP-BV)

撤去弁類

GV-2.0	x 2
GV-3.2	x 1
GV-6.5	x 1
CV-6.5	x 1
FV-6.5	x 1
FJ-6.5 x 5.00 L	x 2

撤去消火栓ポンプ

NKP-KB・MKF652-65.5A
寸法・3.56W x 1.250L x 9.18H 重量・263kg

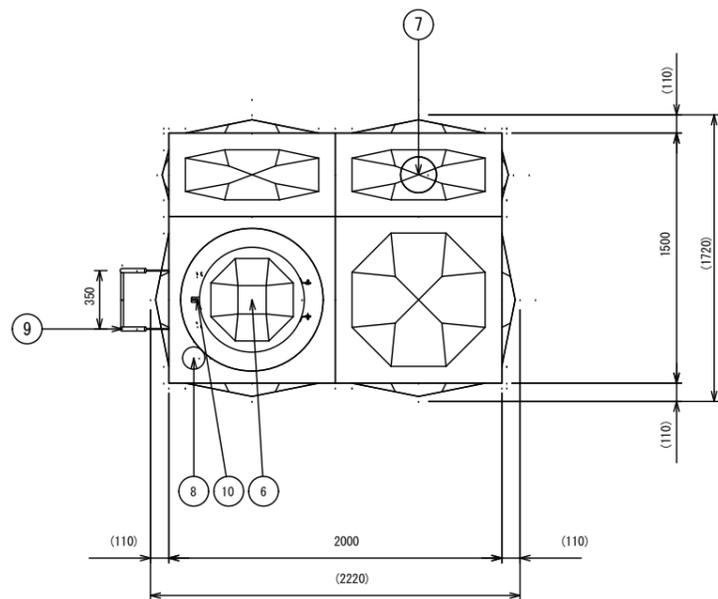
TW 1	高架水槽	TF 1	消防用補給水槽
形式	ステンレス製パネルタンク(保温付)	形式	ステンレス製(一体型)
寸法	2.0 x 1.5 x 2.0H	寸法	0.5 x 0.5 x 0.7H
容量	6.0m3 (呼称)	容量	100L
水平震度	KH=2.0	水平震度	KH=2.0
架台	既設再使用	架台	5.00H(溶融亜鉛メッキ)
備考	国交省仕様、他メーカー標準付属品一式	備考	国交省仕様、他メーカー標準付属品一式
基礎	既設再使用	基礎	既設基礎再使用(ボルト取付部防水補修)

弁類

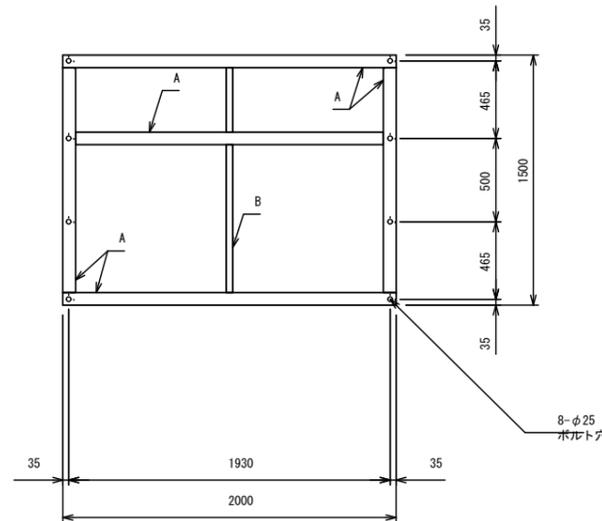
高架水槽廻り	消防用補給水槽廻り		
パラフライ弁(10K)	100	GV(5K)	25
GV(10K)	50 x 4	GV(5K)	20(ドレン)
GV(10K)	20 x 3	GV(10K)	50
GV(5K)	50(ドレン)	CV(10K)	50
電磁弁	20	FJ(SUS)	2.5 x 3.00 L
FJ(SUS)	100 x 750 L	FJ(SUS)	5.0 x 5.00 L
FJ(SUS)	50 x 500 L x 2	防虫網	40
FJ(SUS)	2.0 x 3.00 L	※電極棒設置は別途電気工事	
Yスト(10K)	50		
定水位弁	50		
BT	20		
防虫網	80		

2024年 10月	課員	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会					
施設課					

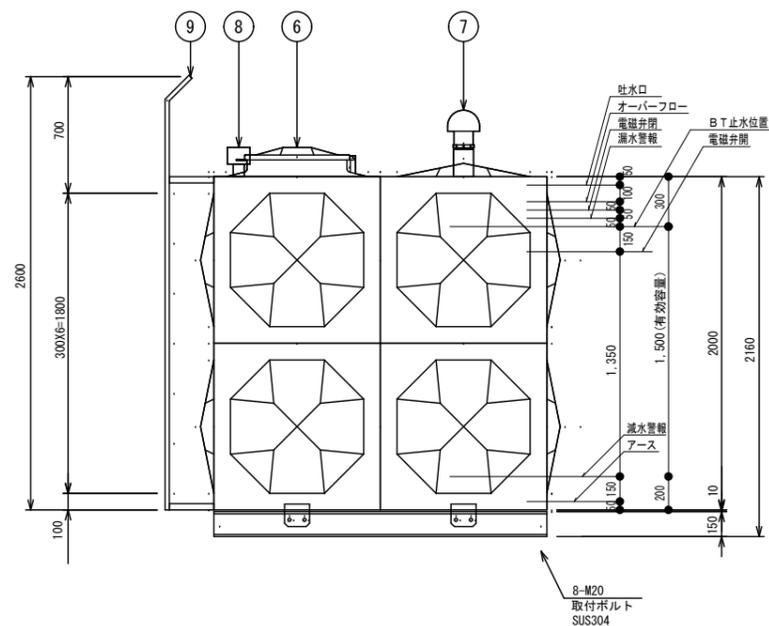
工事名称	福山市立宜山小学校給水設備他改修工事	日付	2024年 10月	I. 設備企画	図面番号 M / 21
図面名称	高架水槽廻り詳細図他 (改修前) (改修後)	縮尺	1:50		
			〒721-0952 広島県福山市曙町五丁目2番41号 TEL (084) 981-4877		



本体平面図



受台伏図

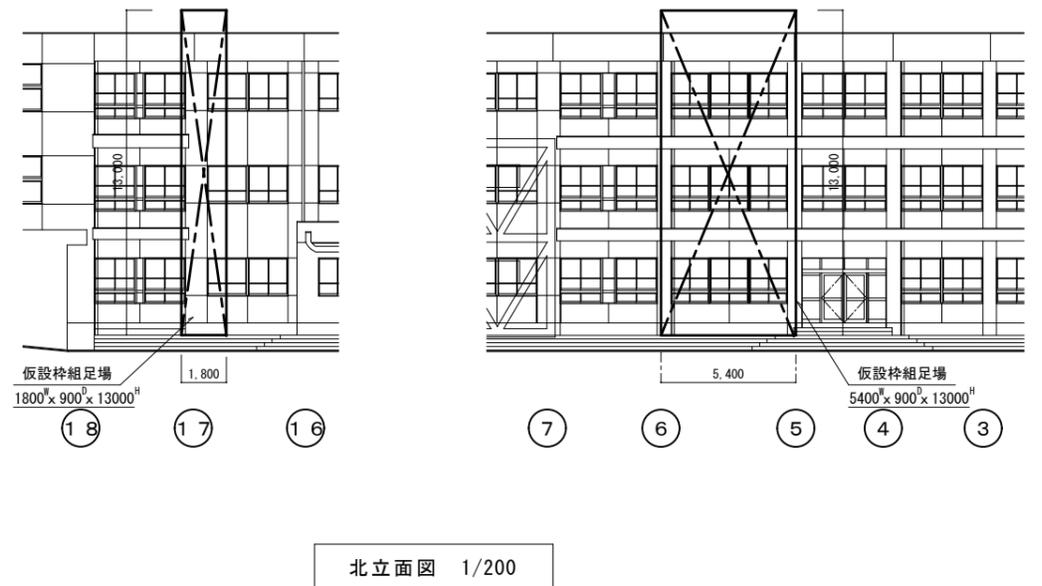
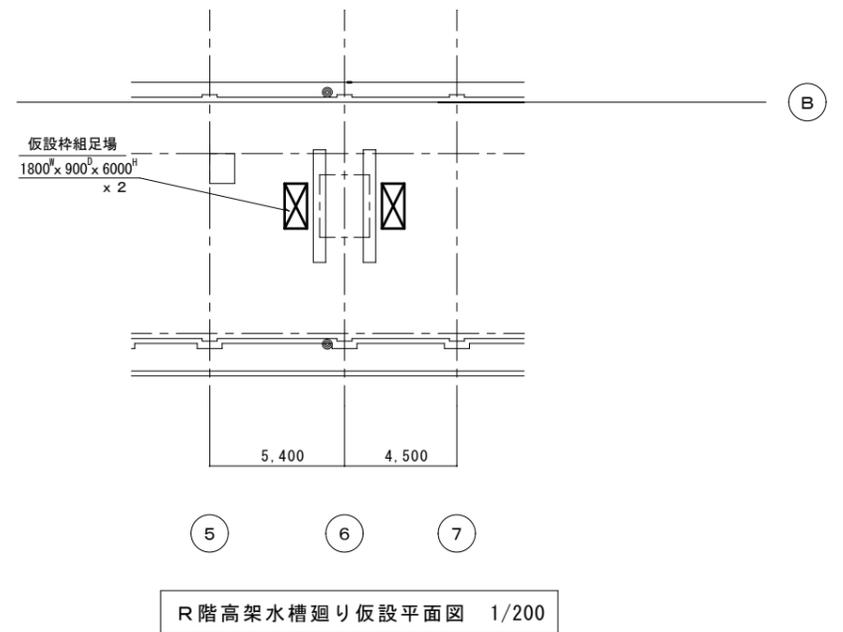
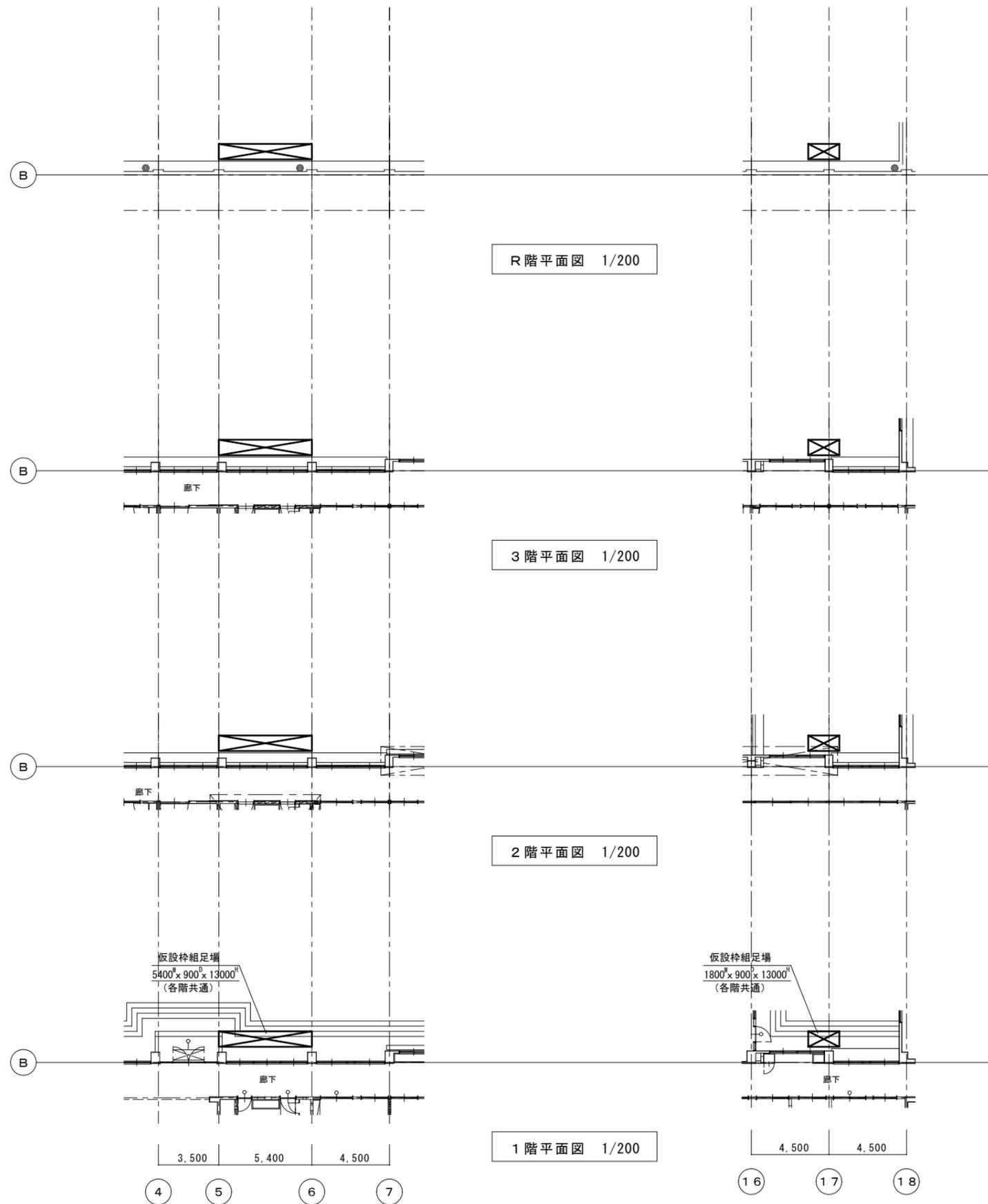


本体立面図

溶接組立形ステンレスパネルタンク仕様					
設計水平震度	Kh = 2.0				
寸法	1500X2000X2000				
本体	天井板	t1.5	側板2段	t1.5	SUS329J4L
	側板1段	t2.0	底板 (プレス)	t2.0	SUS444
受台 (架台)	A材	C150×75×6.5	B材	C75×40×5	
	SS400				
仕上	ステンレス溶接部は酸洗い不動態処理				
	SS部は溶融亜鉛メッキ				
保温	発泡ポリスチレン 30m/m				
外装	t0.8アルミパネル				
付属品	通気、電極カバー				
重量	本体	440 kg	受台 (架台)	220 kg	
10	内はしご	SUS329J4L	330X300	1	L30X30
9	外はしご	STKM	350X300	1	φ25.4・RB16
8	電極取付用座	SUS316	50A	1	内外ソケット
7	通気口	ABS	100A	1	防虫網付
6	マンホール	SUS329J4L	φ600	1	施設式 二重蓋 (樹脂)
5	排水口	SUS304			
4	溢水口	SUS316			
3	給水口	SUS304			
2	揚水口	SUS316			
1	本体	SUS			224-2409-04G-ア
品番	名称	材質	寸法	個数	備考

2024年 10月	課員	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会					
施設課					

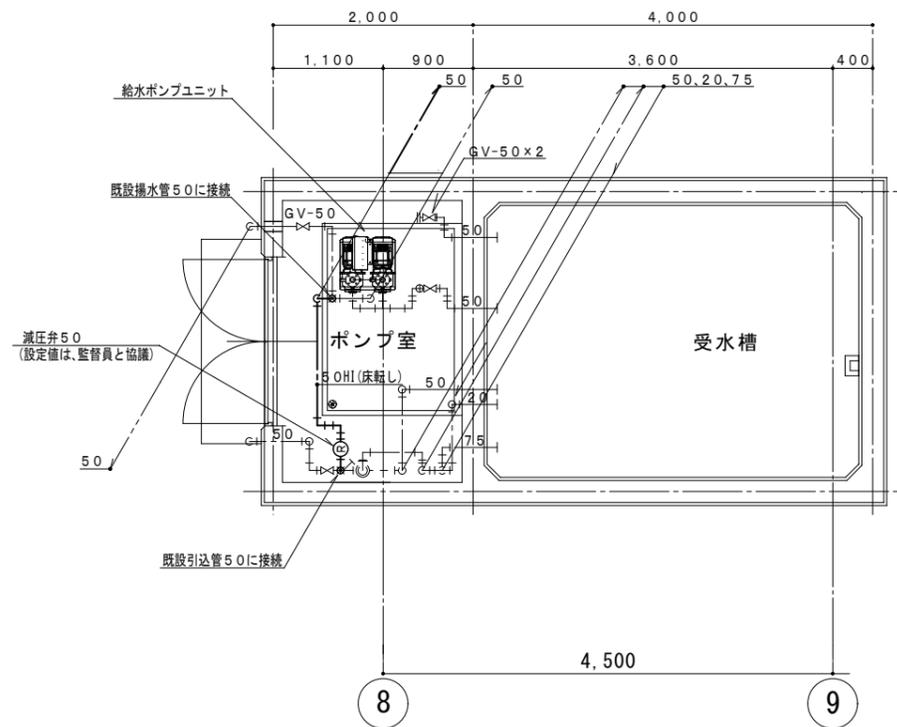
工事名称	福山市立宜山小学校給水設備他改修工事	日付	2024年 10月	I. 設備企画 〒721-0952 広島県福山市曙町五丁目2番41号 TEL (084) 981-4877	図面番号 M / 22
図面名称	高架水槽参考図	縮尺	1:30		



2024年 10月	課員	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会					
施設課					

工事名称	福山市立宜山小学校給水設備他改修工事	日付	2024年 10月
図面名称	仮設計画図 (外部足場)	縮尺	1:200

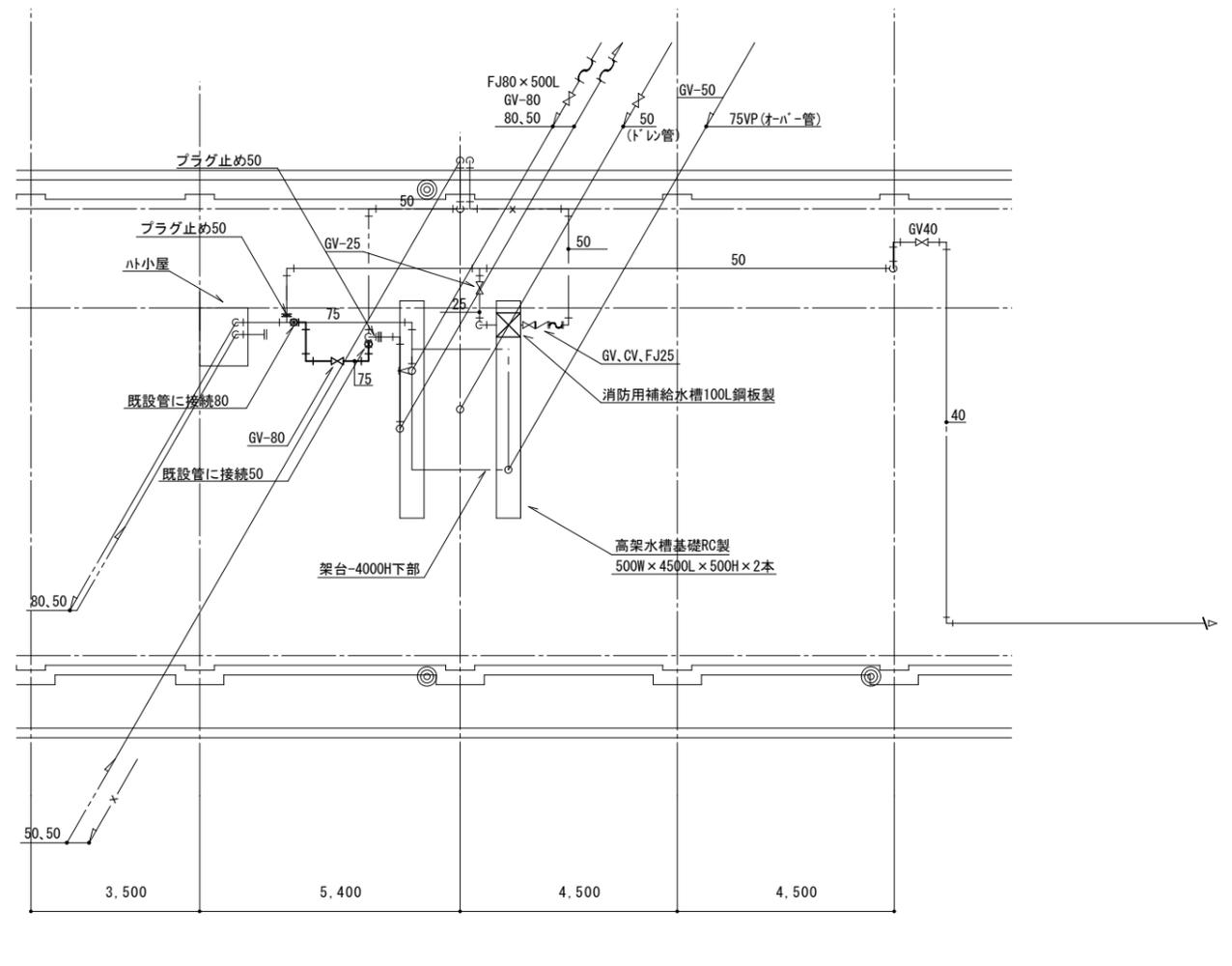
I. 設備企画	図面番号
〒721-0952 広島県福山市曙町五丁目2番41号 TEL (084) 981-4877	M / 23



屋外給水ポンプ、仮設給水詳細図 S=1:50

仮設給水配管要領

- ・屋上仮設給水配管完了後、引込管GV-50以降より分岐揚水ポンプユニット送水配管に分岐接続する。
- ・管材は、HIVP、保温は無しとする。
- ・改修工事完了後に、本体撤去工事に合わせて、撤去する。
- ・既設引込管及び揚水管管材は、ライニング鋼管である。



R階仮設給水水平面図 S=1:100

仮設給水配管要領

- ・R階に図示、太線部分の仮設配管を行う。
- ・管材は、HIVPとし、GV-80は10Kとする。
- ・仮設配管の保温は、(GW+鉄板巻とする。)
- ・改修工事完了工程に合わせ、撤去する。

2024年 10月	課員	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会					
施設課					

工事名称	福山市立宜山小学校給水設備他改修工事	日付	2024年 10月	I. 設備企画 〒721-0952 広島県福山市曙町五丁目2番41号 TEL (084) 981-4877	図面番号 M / 24
図面名称	仮設計画図	縮尺	1:100 1:50		

参考数量書

§ 工事名称 福山市立宜山小学校給水設備他改修工事

§ 工事場所 福山市駅家町大字今岡 4 2 4 番地

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款 1 条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事積算研究会制定)

※ 「建築設備数量積算基準・同解説」 (国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)

設 計 書

工事名称 福山市立宜山小学校給水設備他改修工事

工事場所 福山市駅家町大字今岡 4 2 4 番地

【工事概要】
・給水設備工事 ～ 一式
・消火設備工事 ～ 一式
・撤去工事 ～ 一式

【別途工事】
・電気設備工事 ～ 一式

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
直 接 工 事 費	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費	1	式		
計				

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
仮設工事	1	式		
校舎	1	式		
計				

仮設工事								
名	称	数	量	単位	金	額	備	考
仮設工事		1		式				
	計							

校舎									
名	称	数	量	単	位	金	額	備	考
屋内給水設備		1		式					
屋外給水設備		1		式					
仮設給水設備		1		式					
消火設備		1		式					
撤去工事		1		式					
発生材処理		1		式					
	計								

校舎					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
屋内給水設備		1	式		
計					
屋外給水設備		1	式		
計					
仮設給水設備		1	式		
計					
消火設備	屋内消火栓設備	1	式		
計					
撤去工事		1	式		
計					
発生材処理		1	式		
計					

仮設工事		仮設工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700 布枠500+240 掛払い手間 22m未満 - -	184	㎡			
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700 布枠500+240 基本料 修理費含む 22m未満 - -	184	㎡			
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700 布枠500+240 供用1日賃料 修理費含む 22m未満 - -	184	㎡			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 掛払い手間 -	158	m			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 供用1日賃料 修理費含む -	158	m			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 基本料 修理費含む -	158	m			
養生シート張り	防炎性能 JIS A 8952 I類 掛払い手間 - -	184	㎡			
養生シート張り	防炎性能 JIS A 8952 I類 供用1日賃料 修理費含む - -	184	㎡			
養生シート張り	防炎性能 JIS A 8952 I類 基本料 修理費含む - -	184	㎡			
計						

校舎		屋内給水設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
高架水槽	TW-1 ステンレス製 6.0m ³ 2.0×1.5×2.0H	1	基			
増圧給水ポンプ	BP-1 50φ×170L/min×60m×2.2kW	1	台			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管(HIVP)	屋内一般 20A	40	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管(HIVP)	屋内一般 25A	144	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管(HIVP)	屋内一般 40A	118	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管(HIVP)	屋内一般 50A	72	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管(HIVP)	屋内一般 75A	72	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管(HIVP)	屋内一般 100A	10	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管(HIVP)	機械室・便所 20A	27	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管(HIVP)	機械室・便所 25A	16	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管(HIVP)	機械室・便所 40A	14	m			
給水・硬質ポリ 塩化ビニル管(VP)	屋内一般 50A	5	m			
カーVP	屋内一般 40A	2	m			
カーVP	屋内一般 75A	7	m			
青銅仕切弁	10K(ねじ) 20A	4	個			
青銅仕切弁	10K(ねじ) 50A	6	個			
青銅仕切弁	5K(ねじ) 20A	8	個			
青銅仕切弁	5K(ねじ) 25A	4	個			
青銅仕切弁	5K(ねじ) 40A	8	個			
青銅仕切弁	5K(ねじ) 50A	5	個			

校舎		屋内給水設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
青銅ボール弁	10K(ねじ) 25A	22	個			
ゴムシートハブタフライ弁	10K(ウエハー・鑄鉄) 80A	2	個			
ゴムシートハブタフライ弁	10K(ウエハー・鑄鉄) 100A	1	個			
Y形ストレーナ	10K 50A	1	個			
定水位調整弁	ストレート型(副弁無し) 50A	1	個			
ボールタップ	20A	1	個			
自動エア抜弁	20A	1	個			
電磁弁	20A	1	個			
フレキシブルジョイント	ヘローズ形 20A	1	個			
フレキシブルジョイント	ヘローズ形 25A	1	個			
フレキシブルジョイント	ヘローズ形 50A	2	個			
フレキシブルジョイント	ヘローズ形 100A	1	個			
配管用防虫網	50A	1	個			
配管用防虫網	80A	1	個			
水栓 取外し再取付	13A	103	個			
給水管 保温	グラスウール 天井内,ハブシャフト内 アルミガラス化粧筒 20A	25	m			
給水管 保温	グラスウール 天井内,ハブシャフト内 アルミガラス化粧筒 25A	97	m			
給水管 保温	グラスウール 天井内,ハブシャフト内 アルミガラス化粧筒 40A	116	m			
給水管 保温	グラスウール 天井内,ハブシャフト内 アルミガラス化粧筒 50A	11	m			
給水管 保温	グラスウール 屋内露出 合成樹脂製カバー 20A	35	m			

校舎		屋内給水設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
給水管 保温	ガラスウール 屋内露出 合成樹脂製カバー 25A	50	m			
給水管 保温	ガラスウール 屋内露出 合成樹脂製カバー 40A	14	m			
給水管 保温	ポリスチレン 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 20A	10	m			
給水管 保温	ポリスチレン 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 25A	3	m			
給水管 保温	ポリスチレン 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 40A	3	m			
給水管 保温	ポリスチレン 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 50A	65	m			
給水管 保温	ポリスチレン 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 80A	72	m			
給水管 保温	ポリスチレン 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 100A	10	m			
直管 外	JD-20	15	m			
直管 外	JD-25SN	18	m			
パイプホルダ	JH-20	8	個			
パイプホルダ	JH-25S	9	個			
平面エルボ 90°	JK-20F	8	個			
平面エルボ 90°	JK-25SJ	16	個			
異径アダプター	JDI-25S-20	8	個			
JD用スベーク	JDS-20-05	15	m			
給水用エルボ	JEC-20N	10	個			
給水用エルボ	JEH-20-20	2	個			
給水用テース	JTC-20	28	個			
給水用テース	JTC-25S	19	個			

校舎		屋内給水設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
水栓ボックス用アダプター	JET-C	19	個			
配管労務費	屋内一般 20A	6	m			
配管労務費	屋内一般 25A	18	m			
配管労務費	機械室・便所 20A	9	m			
搬入費	複数搬入 200kg/m3未満	0.7	t			
搬入費	複数搬入 500kg/m3未満	0.1	t			
水道用直結加圧形ポンプユニット据付(衛生機器)	標準基礎 2.2 kW以下 ポンプ2台	1	基			
ホイールクレーン	25t ホールター付	1	台			
①門型架台	L3X40 250WX400H コの字ヤグラ ステンレス	59	個			
②門型架台	L3X40 500WX400H コの字ヤグラ ステンレス	7	個			
機械はつり(パイメントカッターによる配管用貫通口)	100~150mm 75mm	5	か所			
機械はつり(パイメントカッターによる配管用貫通口)	100~150mm 100mm	11	か所			
機械はつり(パイメントカッターによる配管用貫通口)	100~150mm 125mm	2	か所			
手はつり(溝はつり)	鉄筋コンクリート 100×100mm	2	m			
既設管接続(樹脂管類)	屋内一般 HIVP 20A 保温有(アルミガラスクロス)	6	か所			
既設管接続(樹脂管類)	屋内一般 HIVP 25A 保温有(アルミガラスクロス)	1	か所			
既設管接続(樹脂管類)	機械室・便所 HIVP 25A 保温有(合成樹脂カバー)	4	か所			
既設管接続(樹脂管類)	屋内一般 HIVP 40A 保温有(アルミガラスクロス)	3	か所			
既設管接続(樹脂管類)	屋内一般 HIVP 40A 保温有(ステンレス鋼板)	1	か所			
既設管接続(樹脂管類)	機械室・便所 HIVP 40A 保温有(合成樹脂カバー)	1	か所			

校舎		屋内給水設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
既設管接続 (樹脂管類)	屋内一般 HIVP 50A 保温有(アルミガラスクロス)	1	か所			
天井 せっこうボード 張り(GB-R)	厚12.5 不燃 突付け	24	m ²			
天井点検口	一般タイプ アルミ製 内外枠共額縁 450角	17	か所			
増圧給水ポンプ基礎		1	か所			
給水管形鋼振止工 事費		3	%			
計						

校舎		屋外給水設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
給水・耐衝撃性 ポリ塩ビ管(HIVP)	地中配管 50A	14	m			
地中埋設標	コンクリート製	2	個			
地中埋設標	鉄製	1	個			
埋設標識テープ	150幅	14	m			
カッター切削	コンクリート	5	m			
コンクリート撤去	鉄筋切断共 コンクリートブレイカ 集積共	0.2	m ³			
コンクリート	生コン人力打設	0.2	m ³			
溶接金網敷	径4.0 100×100	1	m ²			
根切り(機械)	バックホウ 0.13m ³ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	3.8	m ³			
埋戻し	機械 バックホウ 0.13m ³ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	3.8	m ³			
土工機械運搬 (バックホウ)	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.13m ³	1	往復			
計						

校舎		仮設給水設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
給水・耐衝撃性 ポリ塩ビ管 (HIVP)	屋内一般 75A	4	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩ビ管 (HIVP)	機械室・便所 50A	3	m			
ねずみ鋳鉄仕切弁	10K(フランジ) 80A(外ねじ)	1	個			
キャップ止め	50A	1	か所			
給水管 保温	グラスウール 屋外露出, 浴室 カラ-亜鉛鉄板 80A	3	m			
給水用弁類 保温	ポリスチレン 屋外露出 溶融アルミ-亜鉛鉄板 80A	1	個			
既設管接続 (樹脂管類)	屋内一般 HIVP 75A 保温有(亜鉛鉄板)	2	か所			
既設管接続 (樹脂管類)	機械室・便所 HIVP 50A 保温無	1	か所			
給水・耐衝撃性 ポリ塩ビ管 (HIVP) 撤去	屋内一般 75A	4	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩ビ管 (HIVP) 撤去	機械室・便所 50A	3	m			
ねずみ鋳鉄仕切弁 撤去	10K(フランジ) 80A(外ねじ)	1	個			
給水管 保温撤去	グラスウール 屋外露出, 浴室 カラ-亜鉛鉄板 80A 再使用しない	3	m			
給水用弁類 保温 撤去	ポリスチレン 屋外露出 溶融アルミ-亜鉛鉄板 80A	1	個			
計						

校舎		消火設備			屋内消火栓設備	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
消火ポンプユニット	PFU-1 65φ×300L/min×48m×5.5Kw	1	台			
消防用補給水槽	TF-1 ステンレス製 100L	1	基			
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白)	ねじ接合 屋内一般 50A	88	m			
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白)	ねじ接合 屋内一般 65A	3	m			
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白)	ねじ接合 機械室・便所 32A	2	m			
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白)	ねじ接合 機械室・便所 50A	3	m			
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白)	ねじ接合 機械室・便所 65A	6	m			
消火・塩ビ 被覆鋼管 (SGP-VS)	ねじ接合 機械室・便所 65A	2	m			
消火・塩ビ 被覆鋼管 (SGP-VS)	ねじ接合 地中配管 50A	51	m			
消火・塩ビ 被覆鋼管 (SGP-VS)	ねじ接合 地中配管 65A	62	m			
青銅仕切弁	5K(ねじ) 20A	1	個			
青銅仕切弁	10K(ねじ) 32A	1	個			
青銅仕切弁	10K(ねじ) 50A	1	個			
青銅逆止弁	10K(ねじ・スイング) 50A	1	個			
フレキシブルジョイント	ベローズ形 50A	5	個			
地中埋設標	コンクリート製	9	個			
地中埋設標	鉄製	3	個			
埋設標識テープ	150幅	113	m			
給水管 保温	グラスウール 機械室, 書庫, 倉庫 アルミガラスクロス 65A	6	m			
給水管 保温	グラスウール 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 50A	88	m			

校舎		消火設備			屋内消火栓設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
給水管 保温	ポリスチレン 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 65A	3	m				
配管用 炭素鋼鋼管(白管) 塗装	露出 32A	2	m				
配管用 炭素鋼鋼管(白管) 塗装	露出 50A	3	m				
搬入費	複数搬入 200kg/m3未満	0.2	t				
消火ポンプ (ユニット形) 据付 (衛生機器)	5.5 kW以下	1	台				
消火用充水タンク 据付	100L	1	基				
③EXP. J支持(SUS)		4	個				
①門型架台	L3X40 250WX400H コの字ヤグラ ステンレス	13	個				
既設管接続 (鋼管類)	地中配管 GSP-VS 50A 保温無	4	か所				
既設管接続 (鋼管類)	地中配管 GSP-VS 65A 保温無	1	か所				
既設管接続 (鋼管類)	屋内一般 SGP(白) 50A 保温有(SUS鋼板)	1	か所				
カッター切削	アスファルト	156	m				
アスファルト舗装取り壊し		1.6	m ³				
アスファルト舗装	A-5-15 再生密粒 再生クラッシュラン 500m ² 未満	31.3	m ²				
カッター切削	コンクリート	12.6	m				
コンクリート撤去	鉄筋切断共 コンクリートブレーカ 集積共	0.4	m ³				
コンクリート	生コン人力打設	2.52	m ³				
溶接金網敷	径4.0 100×100	2.5	m ²				
根切り(機械)	バックホウ 0.13m ³ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	31	m ³				
埋戻し	機械 バックホウ 0.13m ³ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	31	m ³				

校舎						
消火設備				屋内消火栓設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
消火管形鋼振止工事費		3	%			
計						

校舎		撤去工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
高架水槽 撤去	FRP製一体形 6.0m ³	1	基			
給水ポンプ エンジン 撤去	40φ×2.2kW	1	台			
消火栓ポンプ 撤去	65φ×450L/min×54m×11kW	1	台			
消火栓ポンプ 撤去	40φ×150L/min×38m×2.2kW	1	台			
消火栓ポンプ 撤去	65φ×5.5kW	1	台			
消防用補給水槽 撤去	鋼板製 100L	1	基			
搬出費(撤去用)	複数搬出 100kg/m ³ 未満	0.3	t			
搬出費(撤去用)	複数搬出 500kg/m ³ 未満	0.1	t			
搬出費(撤去用)	複数搬出 600kg/m ³ 未満	0.4	t			
搬出費(撤去用)	複数搬出 400kg/m ³ 未満	0.2	t			
搬出費(撤去用)	複数搬出 800kg以下	0.3	t			
【給水設備】						
給水・塩ビ ライニング鋼管 (SGP-VB) 撤去	ねじ接合 屋内一般 20A	5	m			
給水・塩ビ ライニング鋼管 (SGP-VB) 撤去	ねじ接合 屋内一般 25A	4	m			
給水・塩ビ ライニング鋼管 (SGP-VB) 撤去	ねじ接合 屋内一般 50A	47	m			
給水・塩ビ ライニング鋼管 (SGP-VB) 撤去	ねじ接合 屋内一般 80A	9	m			
給水・塩ビ ライニング鋼管 (SGP-VB) 撤去	ねじ接合 機械室・便所 20A	11	m			
給水・塩ビ ライニング鋼管 (SGP-VB) 撤去	ねじ接合 機械室・便所 50A	10	m			
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP) 撤去	屋内一般 75A	7	m			
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP) 撤去	機械室・便所 75A	3	m			

校舎		撤去工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
給水・耐衝撃性ポリ塩化ビニル管(HIVP)撤去	屋内一般 40A	1	m			
給水・耐衝撃性ポリ塩化ビニル管(HIVP)撤去	機械室・便所 20A	4	m			
給水・耐衝撃性ポリ塩化ビニル管(HIVP)撤去	機械室・便所 25A	4	m			
給水・耐衝撃性ポリ塩化ビニル管(HIVP)撤去	機械室・便所 40A	4	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 機械室, 書庫, 倉庫 アルミガラス化粧原紙 20A 再使用しない	7	m			
給水管 保温撤去	ポリスチレン 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 20A 再使用しない	9	m			
給水管 保温撤去	ポリスチレン 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 25A 再使用しない	4	m			
給水管 保温撤去	ポリスチレン 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 50A 再使用しない	57	m			
給水管 保温撤去	ポリスチレン 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 80A 再使用しない	9	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 屋内露出 合成樹脂製カバー1及び2 20A 再使用しない	4	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 屋内露出 合成樹脂製カバー1及び2 25A 再使用しない	4	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 屋内露出 合成樹脂製カバー1及び2 40A 再使用しない	4	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 天井内, バイパス内 アルミガラス化粧筒 40A 再使用しない	1	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 屋内露出 合成樹脂製カバー1及び2 20A 再使用しない	20	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 屋内露出 合成樹脂製カバー1及び2 25A 再使用しない	7	m			
ねずみ鋳鉄仕切弁撤去	フランジ 80A	1	個			
フレキシブルジョイント撤去	ベローズ形 50A	1	個			
フレキシブルジョイント撤去	ベローズ形 80A	1	個			
配管用防虫網撤去	50A	1	個			
配管用防虫網撤去	80A	1	個			

校舎		撤去工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
Y形ストレーナー 撤去	10K 50A	1	個			
定水位調整弁 撤去	ストレーン型(副弁無し) 50A	1	個			
弁柵 撤去	機械 VC-P(550H)	5	組			
キャップ 止め	HI 20A	2	か所			
キャップ 止め	HI 40A	1	か所			
フラグ 止め	管端防食 15A	100	か所			
フラグ 止め	管端防食 20A	3	か所			
フラグ 止め	管端防食 25A	2	か所			
フラグ 止め	管端防食 50A	3	か所			
フラグ 止め	管端防食 80A	1	か所			
【消火設備】						
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白) 撤去	ねじ接合 屋内一般 25A	2	m			
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白) 撤去	ねじ接合 屋内一般 40A	1	m			
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白) 撤去	ねじ接合 屋内一般 50A	8	m			
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白) 撤去	ねじ接合 屋内一般 65A	3	m			
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白) 撤去	ねじ接合 機械室・便所 32A	4	m			
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白) 撤去	ねじ接合 機械室・便所 40A	4	m			
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白) 撤去	ねじ接合 機械室・便所 50A	12	m			
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白) 撤去	ねじ接合 機械室・便所 65A	13	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 機械室, 書庫, 倉庫 アルミガラス化粧原紙 50A 再使用しない	6	m			

校舎		撤去工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
給水管 保温撤去	グラスウール 機械室, 書庫, 倉庫 アルミガラス化粧原紙 65A 再使用しない	10	m			
給水管 保温撤去	ポリスチレン 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 25A 再使用しない	2	m			
給水管 保温撤去	ポリスチレン 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 50A 再使用しない	8	m			
給水管 保温撤去	ポリスチレン 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 65A 再使用しない	3	m			
ねずみ鋳鉄仕切弁 撤去	フランジ 65A	2	個			
ねずみ鋳鉄逆止弁 撤去	65A	2	個			
フレキシブルジョイント 撤去	ヘローズ形 25A	1	個			
フレキシブルジョイント 撤去	ヘローズ形 50A	3	個			
フレキシブルジョイント 撤去	ヘローズ形 65A	4	個			
アト弁 撤去	50A	1	個			
アト弁 撤去	65A	2	個			
配管用防虫網 撤去	40A	1	個			
プラグ止め	50A	1	個			
プラグ止め	65A	2	個			
天井合板・ボード 撤去	一重張り 一般 集積共	24	m ²			
計						

校舎		発生材処理				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
発生材運搬	一般	2.2	t			
発生材運搬	廃ブラ類	0.02	t			
発生材運搬	石膏ボード	0.1	t			
発生材運搬	アスファルト	1.6	m3			
発生材運搬	有筋コンクリート	0.6	m3			
発生材処理	一般	2.2	t			
発生材処理	廃ブラ類	0.02	t			
発生材処理	石膏ボード	0.1	t			
発生材処理	アスファルト	1.6	m3			
発生材処理	有筋コンクリート	0.6	m3			
計						